

6) -1 鑑定料金

令和2年4月1日現在
一般財団法人新日本検定協会

◎ 鑑定料

I 料金の種類及び額

1. 基本料金

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
1. 倉 口 検 査	3倉まで 4倉目から1倉につき	21,330 5,980
2. 積 付 検 査		
(1) 普通貨物	積込トン数1,000トンまで 1,000トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 100トンまでを増すごとに	22,660 1,580
(2) 特殊貨物	積込トン数200トンまで 200トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 10トンまでを増すごとに 積込トン数200トンまで	22,660 364 34,010
(3) 危険物	200トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 10トンまでを増すごとに	545
3. 喫 水 検 査	検査貨物トン数 10,000トンまで1トンにつき 10,000トンを超え20,000トンまで1トンにつき 20,000トンを超え30,000トンまで1トンにつき 30,000トンを超え40,000トンまで1トンにつき 40,000トンを超え50,000トンまで1トンにつき 50,000トンを超え100,000トンまで1トンにつき 100,000トンを超えるもの1トンにつき ただし、 (1) 上記料金は積算方式により算定します。 (2) 中間検査を行った場合は、1回につき	10.89 9.15 6.12 3.41 1.74 0.19 0.00 19,500
4. はしけ、機帆船等 (デッドウェイトスケールを有しないものに限る)の積荷重量検定	1隻につき検定トン数100トンまで 100トンを超える場合は、超えるトン数10トンまでを増すごとに	16,540 725

種 目	基 準	金 額
5. 本船、油槽はしけの 液量検定及び検査 (1) 液量検査	(イ) 本船油槽 鉱油 (1 槽 1 測度につき) 6,710 動・植物油・化学製品及び液化ガス (1 槽 1 測度につき) 12,050 危険物 (1 槽 1 測度につき) 33,340 ただし、同時に 3 槽以上検定した場合は、3 槽目から 鉱油 (1 槽 1 測度につき) 4,670 動・植物油・化学製品及び液化ガス (1 槽 1 測度につき) 8,430 危険物 (1 槽 1 測度につき) 23,360 (ロ) 油槽はしけ 鉱油 (検定量 1 キロリットルにつき) 46.70 動・植物油及び化学製品 (検定量 1 トンにつき) 100.30 危険物 (検定量 1 キロリットル又は 1 トンにつき) 246	
(2) 清掃検査	(イ) 本船油槽 鉱油・化学製品 (1 槽につき) 17,430 動・植物油 (1 槽につき) 24,250 ただし、同時に 2 槽以上検査した場合は、2 槽目から 鉱油・化学製品 (1 槽につき) 12,050 動・植物油 (1 槽につき) 17,050 (ロ) 油槽はしけ 鉱油・化学製品 (1 槽につき) 8,340 動・植物油 (1 槽につき) 14,370	
6. 貨物の損害及び原因鑑定	検査貨物の正品価額の 0.7% 以内とする。	

- (注) 1 倉口検査において特に連続在船を依頼された場合は、7 割増した金額を基本料金とします。
- 2 積付検査において貨物移動防止の検査をあわせて行った場合は、5 割増した金額を基本料金とします。
- 3 積付検査において普通貨物で特に連続在船を依頼された場合は、7 割増した金額を基本料金とします。

2. 割増料金

種 別		内 容	割増率又は金額
作 業 割 増	(1) 半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業	毎 1 時間につき 2,433円
	(2) 深夜作業	21時30分から5時までの間における作業	毎 1 時間につき 2,919円
	(3) 早朝作業	5時から8時30分の間における作業 ただし、深夜から引き続きの場合は(2)によります。	毎 1 時間につき 2,433円
	(4) 日曜日・祝日作業	日曜日・祝日における作業 イ) 8時30分から21時30分までの間における作業 ロ) 21時30分から8時30分までの間における作業	イ) 毎 4 時間につき 9,726 円 ロ) 毎 4 時間につき 11,677円
	(5) 雨天・雪天作業	雨天・雪天時における作業	基本料金の 1 割増
	(6) 冬期作業	北海道地区において12月1日から翌年3月31日までの間に作業した場合	基本料金の 3 割増

3. 最低料金

- (1) 喫水検査に係る最低料金は、1 件につき…………… 60,000円
- (2) 液量検定に係る最低料金は、1 件につき
本船油槽…………… 24,970円
油槽はしけ…………… 20,960円
ただし、危険物の場合は…………… 49,900円
- (3) 清掃検査に係る最低料金は、1 隻につき…………… 24,020円
- (4) 貨物の損害及び原因鑑定に係る最低料金は、1 件につき…………… 26,780円
とします。

4. 割引料金

噴水検査において次に該当する場合は、所定の割引を行います。割引率は積算方式により算定し、検査 1 回毎に適用します。ただし、割引率は最大30%とします。

この料金は、最低料金にもついても適用します。

- (1) 検数割引
年間50件以上の依頼がある場合は、基本料金の5%割引とします。
 - (2) 効率割引
(イ) 1回の検査貨物トン数が4万トン以上の場合は、基本料金の10%割引とします。
(ロ) 1回の検査貨物トン数が5万トン以上の場合は、基本料金の20%割引とします。
 - (3) 総数量割引
(イ) 検査貨物トン数が年間100万トン以上の場合は、基本料金の5%割引とします。
(ロ) 検査貨物トン数が年間200万トン以上の場合は、基本料金の10%割引とします。
- 清掃検査において次に該当する場合は、所定の割引を行います。この割引料金は最低料金についても適用します。
- (イ) 料金月末一括請求の場合は、基本料金の7%割引とします。
 - (ロ) Aの条件に加え、過去1年間（暦年ベース）に検査した隻数が180隻以上の場合は、基本料金の12%割引とします。

5. 諸料金

(1) 待機料金

検査のため待機した場合は、次の料金を申し受けます。

毎4時間以内につき..... 13,978円

(2) 検査報告書発行手数料

(イ) 3通までは無料とし、4通目から写1枚につき..... 426円

(ロ) 再発行の場合は、1枚につき..... 856円

(ハ) サインドコピーは(イ)及び(ロ)の5割増とします。

(3) 下記の鑑定料金種目につき、検査作業日数が2日以上にわたった場合は、2日目から基本料金のほかに1日につき21,807円を申し受けます。

- | | |
|----|------------|
| 種目 | 1. 倉口検査 |
| | 5. (2)清掃検査 |

6. 消費税及び地方消費税の加算

(1) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。ただし、免税となる取引には適用しない。

(2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

II 料金の適用方

1. 適用範囲

この鑑定料は鑑定検査を行う場合に適用します。

2. 特殊貨物とは、重量品(1個5トン以上のもの)、かさ高品(1個5トン以上のもの又は12メートル以上の長尺物)、甲板積貨物(船の暴露甲板へ積まれる物)、その他特別の積付、運送又は保管を要するものをいいます。

3. 危険物は次のとおりとします。

火薬類、高圧ガス、腐しよく性物質、毒物類、放射性物質等、引火性液体類、可燃性物質類、酸化性物質類、有害性物質類。

4. 清掃検査において

(1) 総トン数1,000トン未満の沿海・平水区域を航行区域とする船舶については、左右両舷をもって1槽とみなします。

(2) 同一港域内で油槽はしけの代用として使用される船舶並びに平水区域を航行区域とする船舶は、油槽はしけとみなします。

5. 料金表に記載のない種目

基本料金表に記載のない種目については、基本料金表記載の種目と類似している場合はその料金を適用し、類似種目がない場合は委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

6. 割増料金

割増料金の適用方は、次のとおりとします。

(1) 半夜作業割増

16時30分から21時30分の間における作業について、所定の半夜作業割増を適用します。

(2) 日曜日・祝祭日作業割増

日曜日・祝日における作業について、所定の日曜日・祝日作業割増を適用します。

(3) 雨天・雪天作業割増

雨天・雪天における作業を行った場合は、所定の雨天・雪天作業割増を適用します。

- (4) 深夜作業割増
21時30分から5時までの間における作業について、所定の深夜作業割増を適用します。
- (5) 早朝作業割増
5時から8時30分までの間における作業について、所定の早朝作業割増を適用します。

7. 諸料金

諸料金の適用方は、次のとおりとします。

- (1) 待機料金
本料金は、検査のために待機した場合に適用します。ただし、待機事由が、鑑定事業者の責に帰さないものであるときに限ります。
- (2) 検査報告書発行手数料
本料金は、特別な証明書並びに通常以上の証明書枚数を発行した場合に適用します。
- (3) 諸料金(3)項の料金は、倉口検査、清掃検査の種目において、検査作業日数が2日以上にわたった場合に適用します。

8. 消費税及び地方消費税の加算

免税となる取引には適用しません。

9. 料金の計算方

料金の計算方は、次のとおりとします。

- (1) 計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。
- (2) 割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。
- (3) 消費税及び地方消費税の加算については
 - (イ) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。
 - (ロ) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは、1円単位に四捨五入します。

10. 実費

- (1) 委託者の要求により、出張検査を行った場合は、実費を申し受けます。
- (2) 貨物の損害及び原因鑑定に際し、分析を行った場合は、実費を申し受けます。
- (3) 委託者から通常の検査、検定又は鑑定以外の特別な検査、検定又は鑑定を要求された場合の費用については、実費を申し受けます。

11. その他

- (1) 荒天作業、防波堤外作業の場合は、基本料金のほかに委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (2) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取決め又は慣習によります。

鑑定別掲料金

(1) 出張料金

出張して鑑定した場合は基本料金の他に次の出張料金を申し受けます。

- (イ) 往復に要する日数、毎 1 日につき……………21,100円
ただし、出発及び帰着の日はそれぞれ……………13,100円
- (ロ) 新市域、隣接地、特定地及び日帰り地方出張はそれぞれ毎 1 日につき……………12,000円

(2) 旅費

事業所所在地以外の地域に出張して鑑定を行った場合は次のとおり旅費を申し受けます。

- (イ) 宿泊料（日当を含む）1 日につき……………17,000円
- (ロ) 交通費（鉄道乗車賃、乗船賃、航空賃）…………… 実費

(3) 鑑定付帯費

鑑定に要したタクシー代・通船料及びその他付帯費は実費を申し受けます。

- (4) 油及び化学成品類の保管見本については処分費用として基本料金の他に試料 1 個につき 640円を申し受けます。

- (5) 検定能率甚だしく不良その他で本表料金を適用し難い場合は実費を申し受けます。

6) -2 鑑定料金

令和2年4月1日現在
一般社団法人日本海事検定協会

◎ 鑑定料

I 料金の種類及び額

1. 基本料金

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
1. 倉 口 検 査	3倉まで 4倉目から1倉につき	21,330 5,980
2. 積 付 検 査		
(1) 普通貨物	積込トン数1,000トンまで 1,000トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 100トンまでを増すごとに	22,660 1,580
(2) 特殊貨物	積込トン数200トンまで 200トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 10トンまでを増すごとに 積込トン数200トンまで	22,660 364 34,010
(3) 危険物	200トンを超える場合は、超えるトン数ごとについて 10トンまでを増すごとに	545
3. 喫 水 検 査	(イ) 基本料金 検査貨物トン数 10,000トンまで1トンにつき 10,000トンを超え20,000トンまで1トンにつき 20,000トンを超え30,000トンまで1トンにつき 30,000トンを超え40,000トンまで1トンにつき 40,000トンを超え50,000トンまで1トンにつき 50,000トンを超え100,000トンまで1トンにつき 100,000トンを超えるもの1トンにつき ただし、 (1) 上記料金は積算方式により算定します。 (2) 中間検査を行った場合は、1回につき	10.89 9.15 6.12 3.41 1.74 0.19 0.00 24,000
	(ロ) 割引料金 同一委嘱者からの引き受けにおいて、次のいずれの項目にも該当する場合は、当該鑑定基本料金請求額の30パーセントに相当する額を、当該引き受けに係る請求額から割引きます。 a. 6ヶ月以上の長期契約があること。 b. 1か月以内に2回以上の委嘱があること	

種 目	基 準	金 額
4. はしけ、機帆船等 (デッドウェイトスケールを有しないものに限る)の積荷重量検定	1隻につき検定トン数100トンまで 100トンを超える場合は、超えるトン数10トンまでを増すごとに	16,540 725
5. 本船、油槽はしけの 液量検定及び検査 (1) 液量検査	(イ) 本船油槽 鉱油 (1槽1測度につき) 動・植物油・化学製品及び液化ガス (1槽1測度につき) 危険物 (1槽1測度につき) ただし、同時に3槽以上検定した場合は、3槽目から 鉱油 (1槽1測度につき) 動・植物油・化学製品及び液化ガス (1槽1測度につき) 危険物 (1槽1測度につき) (ロ) 油槽はしけ 鉱油 (検定量1キロリットルにつき) 動・植物油及び化学製品 (検定量1トンにつき) 危険物 (検定量1キロリットル又は1トンにつき)	6,710 12,050 33,340 4,670 8,430 23,360 46.70 100.30 246
(2) 清掃検査	(イ) 本船油槽 鉱油・化学製品 (1槽につき) 動・植物油 (1槽につき) ただし、同時に2槽以上検査した場合は、2槽目から 鉱油・化学製品 (1槽につき) 動・植物油 (1槽につき) (ロ) 油槽はしけ 鉱油・化学製品 (1槽につき) 動・植物油 (1槽につき)	17,430 24,250 12,050 17,050 8,340 14,370
6. 貨物の損害及び原因鑑定	検査貨物の正品価額の0.7%以内とする。	

- (注) 1 倉口検査において特に連続在船を依頼された場合は、7割増した金額を基本料金とします。
- 2 積付検査において貨物移動防止の検査をあわせて行った場合は、5割増した金額を基本料金とします。
- 3 積付検査において普通貨物で特に連続在船を依頼された場合は、7割増した金額を基本料金とします。

2. 割増料金

種 別		内 容	割増率又は金額
作 業 割 増	(1) 半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業	毎 1 時間につき 2,433円
	(2) 深夜作業	21時30分から5時までの間における作業	毎 1 時間につき 2,919円
	(3) 早朝作業	5時から8時30分の間における作業 ただし、深夜から引き続きの場合は(2)によります。	毎 1 時間につき 2,433円
	(4) 日曜日・祝日作業	日曜日・祝日における作業 イ) 8時30分から21時30分までの間における作業 ロ) 21時30分から8時30分までの間における作業	イ) 毎 4 時間につき 9,726 円 ロ) 毎 4 時間につき 11,677円
	(5) 荒天等作業	荒・雨・雪天時における作業及び強行作業	基本料金の 1 割増
	(6) 防波堤外作業	防波堤外における作業又は著しく交通に不便な場所における場合	基本料金の 5 割増以内

3. 最低料金

- (1) 喫水検査に係る最低料金は、1 件につき…………… 60,000円
- (2) 液量検定に係る最低料金は、1 件につき
本船油槽…………… 24,970円
油槽はしけ…………… 20,960円
ただし、危険物の場合は…………… 49,900円
- (3) 清掃検査に係る最低料金は、1 隻につき…………… 24,020円
- (4) 貨物の損害及び原因鑑定に係る最低料金は、1 件につき…………… 65,000円
とします。

4. 諸料金

- (1) 待機料金
検査のため待機した場合は、次の料金を申し受けます。
毎 4 時間以内につき…………… 13,978円
- (2) 検査報告書発行手数料
(イ) 3 通までは無料とし、4 通目から写 1 枚につき…………… 426円
(ロ) 再発行の場合は、1 枚につき…………… 856円
(ハ) サインドコピーは(イ)及び(ロ)の 5 割増とします。
- (3) 下記の鑑定料金種目につき、検査作業日数が 2 日以上にわたった場合は、2 日目から基本料金のほかに 1 日につき21,807円を申し受けます。
種目 1. 倉口検査
 5. (2)清掃検査

5. 消費税及び地方消費税の加算

- (1) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。ただし、免税となる取引には適用しない。
- (2) 上記により計算された金額に 1 円未満の端数が生じたときは 1 円単位に四捨五入します。

II 料金の適用方

1. 適用範囲

この鑑定料は鑑定検査を行う場合に適用します。

2. 特殊貨物とは、重量品(1個5トン以上のもの)、かさ高品(1個5トン以上のもの又は12メートル以上の長尺物)、甲板積貨物(船の暴露甲板へ積まれる物)、その他特別の積付、運送又は保管を要するものをいいます。

3. 危険物は次のとおりとします。

火薬類、高圧ガス、腐しよく性物質、毒物類、放射性物質等、引火性液体類、可燃性物質類、酸化性物質類、有害性物質類。

4. 清掃検査において

- (1) 総トン数1,000トン未満の沿海・平水区域を航行区域とする船舶については、左右両舷をもって1槽とみなします。
- (2) 同一港域内で油槽はしけの代用として使用される船舶並びに平水区域を航行区域とする船舶は、油槽はしけとみなします。

5. 料金表に記載のない種目

基本料金表に記載のない種目については、基本料金表記載の種目と類似している場合はその料金を適用し、類似種目がない場合は委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

6. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

- (1) 計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000 キログラム、容積は1.133 立方メートルをもって1トンとみなします。
- (2) 割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。
- (3) 消費税及び地方消費税の加算については
 - (イ) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。ただし、免税となる取引には適用しません。
 - (ロ) 上記により加算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

7. 実費

諸料金の適用方は、次のとおりとします。

- (1) 委託者の要求により、出張検査を行った場合は、実費を申し受けます。
- (2) 貨物の損害並びに原因鑑定に際し、分析を行った場合は、実費を申し受けます。
- (3) 委託者から通常の検査、検定又は鑑定以外の特別な検査、検定又は鑑定を要求された場合の費用については、実費を申し受けます。

8. その他

- (1) 荒天作業、防波堤外作業、深夜作業、早朝作業の場合は、基本料金のほかに委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (2) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取決め又は慣習によります。

鑑定別掲料金

(1) 出張料金

出張して鑑定した場合は基本料金の他に次の出張料金を申し受けます。

- (イ) 往復に要する日数、毎 1 日につき……………21,100円
ただし、出発及び帰着の日はそれぞれ……………13,100円
- (ロ) 新市域、隣接地、特定地及び日帰り地方出張はそれぞれ毎 1 日につき……………12,000円

(2) 旅費

事業所所在地以外の地域に出張して鑑定を行った場合は次のとおり旅費を申し受けます。

- (イ) 宿泊料（日当を含む）1 日につき……………17,000円
- (ロ) 交通費（鉄道乗車賃、乗船賃、航空賃）…………… 実費

(3) 鑑定付帯費

鑑定に要したタクシー代・通船料及びその他付帯費は実費を申し受けます。

- (4) 油及び化学成品類の保管見本については処分費用として基本料金の他に試料 1 個につき 640円を申し受けます。

- (5) 検定能率甚だしく不良その他で本表料金を適用し難い場合は実費を申し受けます。

7) - 1 検査料金

令和2年4月1日現在
一般財団法人新日本検定協会

1. 基本料金

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
1. 船体又は属具の現状 検査	船体又は属具それぞれにつき 総トン数3,000トン以下 3,000トンを超える船舶については1,000トン以下を 増すごとに ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	68,000 4,400
2. 船体・機関の損傷原因 又は状態検査	船体・機関それぞれにつき 総トン数3,000トン以下 3,000トンを超える船舶に対しては1,000トン以下を 増すごとに ただし、 (1) 損傷原因及び状態検査それぞれにつき申し受け ます。 (2) 損傷程度が大きいとき又は特に手数を要したと きは、その程度により8割以内を割増します。 (3) 修繕費の算定を併せ申込みを受けたときは、次 の料金を加算します。 修繕費算定額 600万円まで 600万円を超え1,000万円まで 1,000万円を超え2,000万円まで 2,000万円を超え3,000万円まで 3,000万円を超えるものについては、	68,000 4,400 79,000 105,000 143,000 182,000 220,000
3. はしけの損害検査及び 遭難原因鑑定	1隻につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	68,000
4. 荷役用具類の損傷原因 及び遭難の調査鑑定	1隻につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	9,300 6,300 47,000
5. 船内燃料及び清水数量 検定	(1) 油量検定(1槽につき) (2) 清水数量検定(1槽につき) ただし、最低料金(1隻につき)	9,300 6,300 47,000
6. シフティングボードの 施設検査	2倉以下 3倉目から1倉につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	34,500 9,600
7. 船体耐航性検査	総トン数1,000トン以下の船舶 1,000トンを超える船舶については、1,000トン以下を 増すごとに ただし、特に手数を要したときは、その程度により 8割以内を割増します。	76,000 9,000

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
8. 回航検査	被えい船 1 隻につき (イ) 全長50メートル未満 97,000 (ロ) 全長50メートル以上85メートル未満 139,000 (ハ) 全長85メートル以上100メートル未満 185,000 (ニ) 全長100メートル以上 230,000 50メートル未満の浚渫船、起重機船等は(ロ)の料金を申し受けます。 えい航距離 150海里以上 500海里未満 5割増 500海里以上1,500海里未満 10割増 1,500海里以上2,500海里未満 15割増 2,500海里以上5,000海里未満 20割増 5,000海里以上 30割増 ただし、特に手数を要したときは、その程度により上記合計金額の8割以内を割増します。 なお、次の事項については上記料金にかかわらず別途委託者と協議します。 (1) 発電バージ、オイルリグ、フローティングドック等の特殊物件 (2) 自力回航検査	
9. 船舶受渡時の検査	総トン数 3,000トン以下の船舶 110,000 3,000トンを超え 5,000トンまでの船舶 141,000 5,000トンを超え 7,500トンまでの船舶 165,000 7,500トンを超え 10,000トンまでの船舶 184,000 10,000トンを超え 12,500トンまでの船舶 204,000 12,500トンを超え 15,000トンまでの船舶 225,000 15,000トンを超え 17,500トンまでの船舶 243,000 17,500トンを超え 20,000トンまでの船舶 263,000 20,000トンを超え 25,000トンまでの船舶 271,000 25,000トンを超え 30,000トンまでの船舶 293,000 30,000トンを超え 35,000トンまでの船舶 316,000 35,000トンを超え 40,000トンまでの船舶 339,000 40,000トンを超え 45,000トンまでの船舶 359,000 45,000トンを超え 50,000トンまでの船舶 383,000 50,000トンを超える船舶については10,000トン以下を増すごとに 24,000 ただし、 (イ) 本検査のため残油水量の検査を同時に行った場合、5 槽までは上記料金に含まれるものとし、6 槽目からは1 槽につき右料金を加算します。 (ロ) 修繕費の算定をあわせて申し込みを受けたときは、検査料金種目 2 (3) の料金を加算します。	3,500

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
10. 船倉内の容積検定		
(1) 船倉内積荷占有容積	1 倉につき検定量100トン以下 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに ただし、 (イ) 仕向港別検定の場合は5割増とします。 (ロ) 最低料金1隻につき	10,600 160 65,000
(2) 倉内空積	4区画以下 5区画目から1区画につき	65,000 5,000
11. 船倉の清掃検査	2倉以下 3倉めから1倉につき ただし、特に手数を要したときはその程度により8割以内を割増します。	65,000 13,500
12. 船価鑑定	(イ) はしけ(1隻につき) ただし、特殊はしけは(ニ)作業船等の料金を適用します。 (ロ) 機帆船、汽艇、油槽はしけ(1隻につき) (ハ) 汽船(1隻につき) 総トン数 100トン以下 100トンを超え3,000トンまで 3,000トンを超え5,000トンまで 5,000トンを超え10,000トンまで 10,000トンを超え50,000トンまで 50,000トンを超えるもの (ニ) 作業船等(1隻につき) (ホ) 漁船(1隻につき) 総トン数 100トン以下 100トンを超え1,000トンまで 1,000トンを超えるもの ただし、特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	65,000 83,000 108,000 132,000 201,000 303,000 350,000 415,000 185,000 127,000 162,000 198,000
13. はしけ、機帆船等の 載貨重量測度又は測度表示	載貨重量トン数100トン以下 はしけ 機帆船等 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに はしけ 機帆船等 ただし、測度と測度表示を同時に行った場合は、3割増とします。	32,000 40,000 2,900 3,900

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
14. タンク測度 (1) 通常計測	(イ) 陸上油槽 A 油槽容量（コーン型屋根及びドーム型屋根） 500キロリットル以下 220,000 500キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 240,000 1,000キロリットルを超え 3,000キロリットルまで 300,000 3,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 370,000 5,000キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 490,000 10,000キロリットルを超え 20,000キロリットルまで 570,000 20,000キロリットルを超え 30,000キロリットルまで 610,000 30,000キロリットルを超え 50,000キロリットルまで 690,000 50,000キロリットルを超え 80,000キロリットルまで 730,000 80,000キロリットルを超え 100,000キロリットルまで 750,000 100,000キロリットルを超え 150,000キロリットルまで 770,000 150,000キロリットルを超えるもの 790,000 B 油槽容量（浮屋根型：内部浮屋根式を含む） 500キロリットル以下 240,000 500キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 260,000 1,000キロリットルを超え 3,000キロリットルまで 330,000 3,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 400,000 5,000キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 540,000 10,000キロリットルを超え 20,000キロリットルまで 620,000 20,000キロリットルを超え 30,000キロリットルまで 670,000 30,000キロリットルを超え 50,000キロリットルまで 750,000 50,000キロリットルを超え 80,000キロリットルまで 790,000 80,000キロリットルを超え 100,000キロリットルまで 820,000 100,000キロリットルを超え 150,000キロリットルまで 840,000 150,000キロリットルを超えるもの 860,000 (ロ) 特殊型油槽 球型タンク、枕型タンク、地下タンク及び液化ガスタンク（低温型）等の場合は、(イ)の5割増とします。 (ハ) 油槽船（油槽はしけを含む） 1 槽又は1区画の容積 100キロリットル以下 110,000 100キロリットルを超え 200キロリットルまで 150,000 200キロリットルを超え 300キロリットルまで 180,000 300キロリットルを超え 400キロリットルまで 200,000 400キロリットルを超え 500キロリットルまで 220,000 500キロリットルを超え 750キロリットルまで 240,000 750キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 260,000 1,000キロリットルを超え 1,500キロリットルまで 270,000 1,500キロリットルを超え 2,000キロリットルまで 280,000 2,000キロリットルを超え 3,000キロリットルまで 300,000 3,000キロリットルを超え 4,000キロリットルまで 310,000 4,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 320,000 5,000キロリットルを超え 7,500キロリットルまで 330,000 7,500キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 350,000 10,000キロリットルを超え 15,000キロリットルまで 370,000 15,000キロリットルを超えるもの 390,000 ただし、計測に特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
(2) 特殊計測	特殊な器具を使用して計測する場合、上記（イ）、（ロ）については、（イ）の料金の10割増以上、（ハ）については（ハ）の料金の10割増以上とします。	
15. 陸上油槽の液量検定 並びに検査		
(1) 液量検定	（イ） 1 槽の検定量につき 原油及び重油（1キロリットルあたり） 6. 50 鉱油（上記以外）（1キロリットルあたり） 11. 30 動・植物油、化学成品類及び液化ガス（1 トンあたり） 26. 30 ただし、 ① 鉱油（原油及び重油を含む）、化学成品類及び液化ガスにつき、 5,000キロリットルを超え10,000キロリットルまでについては、5,000キロリットルを超えるキロリットル数に対し 10,000キロリットルを超え20,000キロリットルまでについては10,000キロリットルを超えるキロリットル数に対し 20,000キロリットルを超えるキロリットル数については ② 化学成品類及び液化ガスについては、上記キロリットルをトンに読み替えます。 ③ 最低料金 46,000 （ロ）危険物（身体に障害を与えるおそれがあるもの）は（イ）の20割以内を割増します。	上記料金の 2 割引 上記料金の 4 割引 上記料金の 6 割引
(2) 清掃検査	1 槽につき、容量1,000キロリットル以下 鉱油 30,000 動・植物油及び化学成品類等 37,000 容積10,000キロリットルを超えるキロリットル数に対しては、1,000キロリットル以下を増すごとに上記料金の3割を加算します。 ただし、（イ）特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。 （ロ）前荷が危険物であったときは20割以内を割増します。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
16. 貨物の現状検査	検査個数	
(1) 外装または内装	20個以下(外装及び内装それぞれにつき)	10,200
	20個を超える個数に対しては、10個以下を増すごとに ただし、最低料金	1,340 61,000
(2) 内容品	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	61,000
(3) 裸かさ高品、重量品、 車両(輸出自動車を除く。)等	検査個数1個につき ただし、最低料金	7,900 61,000
(4) 輸出貨物	(イ) 自動車 施検台数 100台まで(1台につき) 101台から300台まで(1台につき) 301台から500台まで(1台につき) 500台を超えるもの(1台につき) ただし、最低料金	1,000 600 290 130 61,000
(5) 個数によりがたい貨物	(ロ) 鋼材類 1トンにつき ただし、最低料金 100トン以下 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに ただし、最低料金	58 61,000 16,600 350 61,000
付帯条件	上記(1)～(5)において特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	
17. 製品検査	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、 (イ) 最低料金 (ロ) 分析をした場合は、分析料金及びその他の付帯費を別途申し受けます。	76,000
18. 原材料検査		
(1) 銑鉄、鉄鋼屑の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	78 76,000
(2) 非鉄金属屑の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	297 76,000
(3) 木材の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	326 76,000
(4) その他の原材料の品質又は規格検査	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	76,000
付帯条件	分析をした場合は、分析料金及びその他の付帯費は別途申し受けます。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
19. 見本（試料）採取		
(1) 鉄鉱石及び石炭類	1 トンにつき ただし、最低料金	49以内 76,000
(2) 非鉄金属	1 トンにつき ただし、最低料金	112以内 76,000
(3) 非金属鉱物	1 トンにつき ただし、最低料金	143以内 76,000
(4) 各種金属類	1 トンにつき ただし、最低料金	274以内 76,000
(5) 食品類等	1 トンにつき ただし、最低料金	141以内 76,000
(6) 肥料類	1 トンにつき ただし、最低料金	112以内 76,000
(7) 油及び化学成品類 (液化ガスを含む)	(イ) 船舶油槽（1 槽につき） ただし、 ① 同時に3 槽以上にわたり採取した場合は3 槽目 から1 槽につき ② 最低料金 (ロ) 油槽はしけ（1 槽につき） ただし、 ① 同時に3 槽以上にわたり採取した場合は3 槽目 から1 槽につき ② 最低料金 (ハ) 陸上油槽（1 槽につき） ただし、同時に2 槽以上にわたり採取した場合は 2 槽目から1 槽につき (ニ) 容器入（1 個につき） ただし、最低料金	11,000 7,600 35,000 6,100 4,500 26,000 32,000 17,600 400 34,000
(8) その他貨物	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	76,000
付帯条件	(イ) 特に手数を要したときは上記(1)～(8)の料金の5割 増とします。 (ロ) 危険物（身体に支障を与えるおそれのあるもの。） は20割以内を割増します。 (ハ) 分析をした場合は分析料金及び付帯費のほかに手数料 8,000円以内を申し受けます。	
20. 封印及び解封検査		
(1) 封印検査	(イ) 本船：封印1 個につき ただし、最低料金 (ロ) はしけ、機帆船：1 隻につき ただし、 (1) 同時に3 隻以上を検査した場合は、3 隻目から 1 隻につき (2) 最低料金 (ハ) 上記（イ）及び（ロ）以外：封印1 個につき ただし、最低料金	860 40,000 14,000 8,800 40,000 860 40,000
(2) 解封検査	封印検査料金の3割減とします。 ただし、最低料金	35,000

2. 割増料金

種 別	内 容	割増率又は金額
作 業 割 増	(1) 半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業 毎1時間につき 1人あたり2,433円
	(2) 深夜作業	21時30分から5時までの間における作業 毎1時間につき 1人あたり2,919円
	(3) 早朝作業	5時から8時30分までの間における作業 ただし、深夜から引き続きの場合は(2)によります。 毎1時間につき 1人あたり2,433円
	(4) 日曜日・祝日 作業	日曜日・祝日における作業 (イ) 8時30分から21時30分までの間における作業 (ロ) 21時30分から8時30分までの間における作業 (イ) 毎4時間以内につ き1人あたり9,726円 (ロ) 毎4時間以内につ き1人あたり11,677円
	(5) 荒天等作業	荒・雨・雪天時における作業又は強行作業 基本料金の1割増
	(6) 防波堤外作 業	防波堤外における作業又は著しく交通に不便な場 所における場合 基本料金の5割増以内

3. 諸料金

(1) 待機料金

検査のため待機した場合は次の料金を申し受けます。

毎4時間以内につき……………13,978円

(2) 検査報告書発行手数料

(イ) 3通までは無料とし、4通目から写1枚につき……………426円

(ロ) 再発行の場合は、1枚につき……………856円

(ハ) サインドコピーは(イ)及び(ロ)の5割増とします。

(3) 下記の種目につき、検査作業日数が2日以上にわたった場合は、2日目から基本料金のほかに1日につき、21,807円を申し受けます。

種目：1. 船体又は属具現状検査

2. 船体・機関の損傷原因又は状態検査

3. はしけの損害検査及び遭難原因鑑定

4. 荷役用具類の損傷原因及び損害の調査鑑定

6. シフティングボードの施設検査

7. 船体耐航性検査

11. 船倉の清掃検査

15. (2) 清掃検査

(4) 個別に協議して定める料金

(イ) 基本料金表又は基本料金表の類似種目によって処理できないものについては、委託者と協議の上、料金を決定し申し受けます。

(ロ) 天災により作業員の確保が著しく困難なときは、一定の期間を限り委託者と協議の上、特別料金を申し受けることがあります。

(ハ) 本料金表に記載のない事項が発生した場合は、その都度委託者と協議の上、料金を決定し、申し受けます。

4. 消費税及び地方消費税の加算

料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。ただし、免税となる取引には適用しません。

上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

検査別掲料金

(1) 出張料金

出張して検査した場合は基本料金の他に次の出張料金を申し受けます。

- (イ) 往復に要する日数、毎 1 日につき……………21,100円
ただし、出発及び帰着の日はそれぞれ……………13,100円
- (ロ) 新市域、隣接地、特定地及び日帰り地方出張はそれぞれ毎 1 日につき……………12,000円

(2) 旅費

事業所所在地以外の地域に出張して検査を行った場合は次のとおり旅費を申し受けます。

- (イ) 宿泊料（日当を含む）1 日につき……………17,000円
- (ロ) 交通費（鉄道乗車賃、乗船賃、航空賃）…………… 実費

(3) 検査付帯費

検査に要したタクシー代・通船料及びその他付帯費は実費を申し受けます。

(4) 油及び化学成品類の保管見本については処分費用として基本料金の他に試料 1 個につき 640円を申し受けます。

(5) 検定能率甚だしく不良その他で本表料金を適用し難い場合は実費を申し受けます。

7) - 2 検査料金

令和2年4月1日現在
一般社団法人日本海事検定協会

1. 基本料金

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
1. 船体又は属具の現状 検査	船体又は属具それぞれにつき 総トン数3,000トン以下 3,000トンを超える船舶については1,000トン以下を 増すごとに ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	68,000 4,400
2. 船体・機関の損傷原因 又は状態検査	船体・機関それぞれにつき 総トン数3,000トン以下 3,000トンを超える船舶に対しては1,000トン以下を 増すごとに ただし、 (1) 損傷原因及び状態検査それぞれにつき申し受け ます。 (2) 損傷程度が大きいとき又は特に手数を要したと きは、その程度により8割以内を割増します。 (3) 修繕費の算定を併せ申込みを受けたときは、次 の料金を加算します。 修繕費算定額 600万円まで 600万円を超え1,000万円まで 1,000万円を超え2,000万円まで 2,000万円を超え3,000万円まで 3,000万円を超えるものについては、	68,000 4,400 79,000 105,000 143,000 182,000 220,000
3. はしけの損害検査及び 遭難原因鑑定	1隻につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	68,000
4. 荷役用具類の損傷原因 及び遭難の調査鑑定	1隻につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	9,300 6,300 47,000
5. 船内燃料及び清水数量 検定	(1) 油量検定(1槽につき) (2) 清水数量検定(1槽につき) ただし、最低料金(1隻につき)	9,300 6,300 47,000
6. シフティングボードの 施設検査	2倉以下 3倉目から1倉につき ただし、特に手数を要したときは、その程度により8 割以内を割増します。	34,500 9,600
7. 船体耐航性検査	総トン数1,000トン以下の船舶 1,000トンを超える船舶については、1,000トン以下を 増すごとに ただし、特に手数を要したときは、その程度により 8割以内を割増します。	76,000 9,000

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
8. 回航検査	被えい船 1 隻につき (イ) 全長50メートル未満 97,000 (ロ) 全長50メートル以上85メートル未満 139,000 (ハ) 全長85メートル以上100メートル未満 185,000 (ニ) 全長100メートル以上 230,000 50メートル未満の浚渫船、起重機船等は(ロ)の料金を申し受けます。 えい航距離 150海里以上 500海里未満 5割増 500海里以上1,500海里未満 10割増 1,500海里以上2,500海里未満 15割増 2,500海里以上5,000海里未満 20割増 5,000海里以上 30割増 ただし、特に手数を要したときは、その程度により上記合計金額の8割以内を割増します。 なお、次の事項については上記料金にかかわらず別途委託者と協議します。 (1) 発電バージ、オイルリグ、フローティングドック等の特殊物件 (2) 自力回航検査	
9. 船舶受渡時の検査	総トン数 3,000トン以下の船舶 110,000 3,000トンを超え 5,000トンまでの船舶 141,000 5,000トンを超え 7,500トンまでの船舶 165,000 7,500トンを超え 10,000トンまでの船舶 184,000 10,000トンを超え 12,500トンまでの船舶 204,000 12,500トンを超え 15,000トンまでの船舶 225,000 15,000トンを超え 17,500トンまでの船舶 243,000 17,500トンを超え 20,000トンまでの船舶 263,000 20,000トンを超え 25,000トンまでの船舶 271,000 25,000トンを超え 30,000トンまでの船舶 293,000 30,000トンを超え 35,000トンまでの船舶 316,000 35,000トンを超え 40,000トンまでの船舶 339,000 40,000トンを超え 45,000トンまでの船舶 359,000 45,000トンを超え 50,000トンまでの船舶 383,000 50,000トンを超える船舶については10,000トン以下を増すごとに 24,000 ただし、 (イ) 本検査のため残油水量の検査を同時に行った場合、5槽までは上記料金に含まれるものとし、6槽目からは1槽につき右料金を加算します。 (ロ) 修繕費の算定をあわせて申し込みを受けたときは、検査料金種目2(3)の料金を加算します。	3,500

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
10. 船倉内の容積検定		
(1) 船倉内積荷占有容積	1 倉につき検定量100トン以下 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに ただし、 (イ) 仕向港別検定の場合は5割増とします。 (ロ) 最低料金1隻につき	10,600 160 65,000
(2) 倉内空積	4区画以下 5区画目から1区画につき	65,000 5,000
11. 船倉の清掃検査	2倉以下 3倉めから1倉につき ただし、特に手数を要したときはその程度により8割以内を割増します。	65,000 13,500
12. 船価鑑定	(イ) はしけ(1隻につき) ただし、特殊はしけは(ニ)作業船等の料金を適用します。 (ロ) 機帆船、汽艇、油槽はしけ(1隻につき) (ハ) 汽船(1隻につき) 総トン数 100トン以下 100トンを超え3,000トンまで 3,000トンを超え5,000トンまで 5,000トンを超え10,000トンまで 10,000トンを超え50,000トンまで 50,000トンを超えるもの (ニ) 作業船等(1隻につき) (ホ) 漁船(1隻につき) 総トン数 100トン以下 100トンを超え1,000トンまで 1,000トンを超えるもの ただし、特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	65,000 83,000 108,000 132,000 201,000 303,000 350,000 415,000 185,000 127,000 162,000 198,000
13. はしけ、機帆船等の 載貨重量測度又は測度表示	載貨重量トン数100トン以下 はしけ 機帆船等 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに はしけ 機帆船等 ただし、測度と測度表示を同時に行った場合は、3割増とします。	32,000 40,000 2,900 3,900

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
14. タンク測度 (1) 通常計測	(イ) 陸上油槽 A 油槽容量（浮屋根がない場合） 500キロリットル以下 220,000 500キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 240,000 1,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 370,000 5,000キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 490,000 10,000キロリットルを超え 20,000キロリットルまで 570,000 20,000キロリットルを超え 30,000キロリットルまで 610,000 30,000キロリットルを超え 40,000キロリットルまで 650,000 40,000キロリットルを超え 50,000キロリットルまで 690,000 50,000キロリットルを超え 75,000キロリットルまで 720,000 75,000キロリットルを超え 100,000キロリットルまで 750,000 100,000キロリットルを超え 150,000キロリットルまで 770,000 150,000キロリットルを超えるもの 790,000 B 油槽容量（浮屋根がある場合） 500キロリットル以下 240,000 500キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 260,000 1,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 400,000 5,000キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 540,000 10,000キロリットルを超え 20,000キロリットルまで 620,000 20,000キロリットルを超え 30,000キロリットルまで 670,000 30,000キロリットルを超え 40,000キロリットルまで 710,000 40,000キロリットルを超え 50,000キロリットルまで 750,000 50,000キロリットルを超え 75,000キロリットルまで 780,000 75,000キロリットルを超え 100,000キロリットルまで 820,000 100,000キロリットルを超え 150,000キロリットルまで 840,000 150,000キロリットルを超えるもの 860,000 (ロ) 特殊型油槽 球型タンク、枕型タンク、地下タンク及び液化ガスタンク（低温型）等の場合は、（イ）の5割増とします。 (ハ) 油槽船（油槽はしけを含む） 1 槽又は1区画の容積 100キロリットル以下 110,000 100キロリットルを超え 200キロリットルまで 150,000 200キロリットルを超え 300キロリットルまで 180,000 300キロリットルを超え 400キロリットルまで 200,000 400キロリットルを超え 500キロリットルまで 220,000 500キロリットルを超え 750キロリットルまで 240,000 750キロリットルを超え 1,000キロリットルまで 260,000 1,000キロリットルを超え 1,500キロリットルまで 270,000 1,500キロリットルを超え 2,000キロリットルまで 280,000 2,000キロリットルを超え 3,000キロリットルまで 300,000 3,000キロリットルを超え 4,000キロリットルまで 310,000 4,000キロリットルを超え 5,000キロリットルまで 320,000 5,000キロリットルを超え 7,500キロリットルまで 330,000 7,500キロリットルを超え 10,000キロリットルまで 350,000 10,000キロリットルを超え 15,000キロリットルまで 370,000 15,000キロリットルを超えるもの 390,000 ただし、計測に特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
(2) 特殊計測	特殊な器具を使用して計測する場合、上記（イ）、（ロ）については、（イ）の料金の10割増以上、（ハ）については（ハ）の料金の10割増以上とします。	
15. 陸上油槽の液量検定 並びに検査		
(1) 液量検定	（イ） 1 槽の検定量につき 原油及び重油（1キロリットルあたり） 6. 50 鉱油（上記以外）（1キロリットルあたり） 11. 30 動・植物油、化学成品類及び液化ガス（1 トンあたり） 26. 30 ただし、 ③ 鉱油（原油及び重油を含む）、化学成品類及び液化ガスにつき、 5, 000キロリットルを超え10, 000キロリットルまでについては、5, 000キロリットルを超えるキロリットル数に対し 上記料金の2 割引 10, 000キロリットルを超え20, 000キロリットルまでについては10, 000キロリットルを超えるキロリットル数に対し 上記料金の4 割引 20, 000キロリットルを超えるキロリットル数については 上記料金の6 割引 ④ 化学成品類及び液化ガスについては、上記キロリットルをトンに読み替えます。 ③ 最低料金 46, 000 （ロ）危険物（身体に障害を与えるおそれがあるもの）は（イ）の20割以内を割増します。	
(2) 清掃検査	1 槽につき、容量1, 000キロリットル以下 鉱油 30, 000 動・植物油及び化学成品類等 37, 000 容積10, 000キロリットルを超えるキロリットル数に対しては、1, 000キロリットル以下を増すごとに上記料金の3割を加算します。 ただし、（イ）特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。 （ロ）前荷が危険物であったときは20割以内を割増します。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
16. 貨物の現状検査	検査個数	
(1) 外装または内装	20個以下(外装及び内装それぞれにつき)	10,200
	20個を超える個数に対しては、10個以下を増すごとに ただし、最低料金	1,340 61,000
(2) 内容品	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	61,000
(3) 裸かさ高品、重量品、 車両(輸出自動車を除く。)等	検査個数1個につき ただし、最低料金	7,900 61,000
(4) 輸出貨物	(イ) 自動車 施検台数 100台まで(1台につき) 101台から300台まで(1台につき) 301台から500台まで(1台につき) 500台を超えるもの(1台につき) ただし、最低料金	1,000 600 290 130 61,000
(5) 個数によりがたい貨物	(ロ) 鋼材類 1トンにつき ただし、最低料金 100トン以下 100トンを超えるトン数に対しては、10トン以下を増すごとに ただし、最低料金	58 61,000 16,600 350 61,000
付帯条件	上記(1)～(5)において特に手数を要したときは、その程度により8割以内を割増します。	
17. 製品検査	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、 (イ) 最低料金 (ロ) 分析をした場合は、分析料金及びその他の付帯費を別途申し受けます。	76,000
18. 原材料検査		
(1) 銑鉄、鉄鋼屑の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	78 76,000
(2) 非鉄金属屑の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	297 76,000
(3) 木材の品質又は規格検査	1トンにつき ただし、最低料金	326 76,000
(4) その他の原材料の品質又は規格検査	検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	76,000
付帯条件	分析をした場合は、分析料金及びその他の付帯費は別途申し受けます。	

(単位：円)

種 目	基 準	金 額
19. 見本（試料）採取		
(1) 鉄鉱石及び石炭類	1 トンにつき ただし、最低料金	49以内 76,000
(2) 非鉄金属	1 トンにつき ただし、最低料金	112以内 76,000
(3) 非金属鉱物	1 トンにつき ただし、最低料金	143以内 76,000
(4) 各種金属類	1 トンにつき ただし、最低料金	274以内 76,000
(5) 食品類等	1 トンにつき ただし、最低料金	141以内 76,000
(6) 肥料類	1 トンにつき ただし、最低料金	112以内 76,000
(7) 液体貨物（L.P.G. 液化ガス含む。）	(イ) 船舶油槽（1 槽につき） ただし、 ② 同時に3 槽以上にわたり採取した場合は3 槽目から1 槽につき ② 最低料金	11,000 7,600 32,000
	(ロ) 油槽はしけ（1 槽につき） ただし、 ② 同時に3 槽以上にわたり採取した場合は3 槽目から1 槽につき ② 最低料金	6,100 4,500 26,000
	(ハ) 陸上油槽（1 槽につき） ただし、同時に2 槽以上にわたり採取した場合は2 槽目から1 槽につき	32,000 17,600
(8) その他貨物	(ニ) 容器入（1 個につき） ただし、最低料金 検査貨物の価格の0.7%以内とします。 ただし、最低料金	400 34,000 76,000
付帯条件	(イ) 特に手数を要したときは上記(1)～(8)の料金の5割増とします。 (ロ) 危険物（身体に支障を与えるおそれのあるもの。）は20割以内を割増します。 (ハ) 分析をした場合は分析料金及び付帯費のほかに手数料8,000円以内を申し受けます。	
20. 封印及び解封検査		
(1) 封印検査	(イ) 本船：封印1 個につき ただし、最低料金 (ロ) はしけ、機帆船：1 隻につき ただし、 (1) 同時に3 隻以上を検査した場合は、3 隻目から1 隻につき (2) 最低料金 (ハ) 上記（イ）及び（ロ）以外：封印1 個につき ただし、最低料金	860 40,000 14,000 8,800 40,000 860 40,000
(2) 解封検査	封印検査料金の3割減とします。 ただし、最低料金	35,000

2. 割増料金

種 別	内 容	割増率又は金額
作 業 割 増	(1) 半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業 毎1時間につき 1人あたり2,433円
	(2) 深夜作業	21時30分から5時までの間における作業 毎1時間につき 1人あたり2,919円
	(3) 早朝作業	5時から8時30分までの間における作業 ただし、深夜から引き続きの場合は(2)によります。 毎1時間につき 1人あたり2,433円
	(4) 日曜日・祝日 作業	日曜日・祝日における作業 (イ) 8時30分から21時30分までの間における作業 (ロ) 21時30分から8時30分までの間における作業 (イ) 毎4時間以内につ き1人あたり9,726円 (ロ) 毎4時間以内につ き1人あたり11,677円
	(5) 荒天等作業	荒・雨・雪天時における作業又は強行作業 基本料金の1割増
	(6) 防波堤外作 業	防波堤外における作業又は著しく交通に不便な場 所における場合 基本料金の5割増以内

3. 諸料金

(1) 待機料金

検査のため待機した場合は次の料金を申し受けます。

毎4時間以内につき……………13,978円

(2) 検査報告書発行手数料

(イ) 3通までは無料とし、4通目から写1枚につき……………426円

(ロ) 再発行の場合は、1枚につき……………856円

(ハ) サインドコピーは(イ)及び(ロ)の5割増とします。

(3) 下記の種目につき、検査作業日数が2日以上にわたった場合は、2日目から基本料金のほかに1日につき、21,807円を申し受けます。

種目：1. 船体又は属具現状検査

2. 船体・機関の損傷原因又は状態検査

3. はしけの損害検査及び遭難原因鑑定

4. 荷役用具類の損傷原因及び損害の調査鑑定

6. シフティングボードの施設検査

7. 船体耐航性検査

11. 船倉の清掃検査

15. (2) 清掃検査

(4) 個別に協議して定める料金

(イ) 基本料金表又は基本料金表の類似種目によって処理できないものについては、委託者と協議の上、料金を決定し申し受けます。

(ロ) 天災により作業員の確保が著しく困難なときは、一定の期間を限り委託者と協議の上、特別料金を申し受けることがあります。

(ハ) 本料金表に記載のない事項が発生した場合は、その都度委託者と協議の上、料金を決定し、申し受けます。

4. 消費税及び地方消費税の加算

料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。ただし、免税となる取引には適用しません。

上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

検査別掲料金

(1) 出張料金

出張して検査した場合は基本料金の他に次の出張料金を申し受けます。

- (イ) 往復に要する日数、毎 1 日につき……………21,100円
ただし、出発及び帰着の日はそれぞれ……………13,100円
- (ロ) 新市域、隣接地、特定地及び日帰り地方出張はそれぞれ毎 1 日につき……………12,000円

(2) 旅費

事業所所在地以外の地域に出張して検査を行った場合は次のとおり旅費を申し受けます。

- (イ) 宿泊料（日当を含む）1 日につき……………17,000円
- (ロ) 交通費（鉄道乗車賃、乗船賃、航空賃）…………… 実費

(3) 検査付帯費

検査に要したタクシー代・通船料及びその他付帯費は実費を申し受けます。

(4) 油及び化学成品類の保管見本については処分費用として基本料金の他に試料 1 個につき 640円を申し受けます。

(5) 検定能率甚だしく不良その他で本表料金を適用し難い場合は実費を申し受けます。

8) 船積貨物検量料金

平成 7 年 8 月 4 日認可
平成 7 年 8 月 12 日実施

I この料金は、船積貨物検量作業を行う場合に適用します。

II 料金の種類及び額

1. 船積貨物検量料金

(1) 基本料金

(1トンにつき単位：円)

品 目		金 額
一 般 貨 物		274.10円
特 定 貨 物	パレタイズ貨物、ノックダウン自動車	229.50円
	袋入セメント、袋入肥料	96.20円
	一般鋼材	148.90円
	冷凍品、冷蔵品	287.90円

(注) F C L 貨物については、一般貨物は262.30円、パレタイズ貨物及びノックダウン自動車は219.60円を基本料金とします。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、取扱数量等が類似した貨物がある場合には、当該貨物に適用される料金を、類似した貨物がない場合には委託者と協議の上、決定した料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出しこれらの金額を合算します。

種 別	内 容	
半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業	基本料金の 6 割増
日曜日・祝日作業	日曜日・祝日における作業	基本料金の10割増
冬期作業	北海道地区において12月 1 日から翌年 3 月31日までの間に行う作業	基本料金の 3 割増

3. 割引料金

割引料金は、次のとおりとします。

同一委託者からの同一貨物の引受において、次のいずれかの項目にも該当する場合は、当該貨物の全量について基本料金の 5 %に相当する額を当該引受に係る請求額から引きします。

- (1) 3 カ月以上の長期契約があること。
- (2) 1 カ月間に 2 回以上の反復継続の引受があること。
- (3) 1 回当たりの取扱量が3,000トンを超えること。

4. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。

(1 口 1 時間につき)

昼 夜 区 分	金 額
昼間（８時30分から16時30分まで）	2,823円
半夜（16時30分から21時30分まで）	4,391円

本料金は、昼間作業にあつては、８時30分から16時30分までの間、半夜作業にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。
ただし、待機事由が検量事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

5. 最低料金

本料金は、船積貨物検量における１件の請求額が、当該貨物にかかる基本料金の４トン分に満たない場合に適用し、１件の請求額が４トンに満たない場合は、４トン分とします。

6. 検量証明書発行手数料

本料金は検量証明書を発行する場合に適用します。

船積貨物検量証明書については、３通まで1,105円、４通目から１枚につき312円を申し受けます。

7. 検量明細書発行手数料

本料金は検量明細書を発行する場合に適用します。

検量明細書については、１枚につき312円を申し受けます。

8. 分担金等

区 分	金 額
(1) 港湾福利分担金	各貨物（一律）１トンにつき 40銭
(2) 労働安定基金	各貨物（一律）１トンにつき 35銭

9. 消費税及び地方消費税の加算

- (1) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。

ただし、免税となる取引には適用しません。

- (2) 上記により計算された金額に１円未満の端数が生じたときは１円単位に四捨五入します。

10. 料金の計算法

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって１トンとみなします。

11. その他

- (1) 特殊貨物（塵埃、悪臭、汚損の甚だしい貨物並びに火災、海難貨物等）及び特殊作業（品目、荷印の区分を伴う作業等）の場合は、基本料金のほかに委託者と協議の上、決定した金額を申し受けます。
- (2) 通常の検量方式によらない検量作業を行う場合は、委託者と協議の上、決定した金額を申し受けます。
- (3) 出張検量を行う場合の出張旅費は、実費を申し受けます。
- (4) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取決め又は、慣習によります。

（備考）本表Ⅱ-項の割引料金の適用について

- (1) 「同一貨物」とは本料金表（Ⅱ一）の品目区分によります。
- (2) 「１ヶ月間に２回以上の反復継続」とは、同一船積港を基準とします。
- (3) 「１回当りの取扱量が3,000トンを超えること」とは一港一船一請求書を単位とし、かつ同一貨物を基準とします。
- (4) 協議料金及び最低料金については適用対象外とします。

危険物品船積検量基準料金

(実施期日：平成7年8月21日)

貨物類別	基本料金(1トンにつき)
危険品	
(A) 甲類	509.00円
(B) 乙類	339.40円
(c) 丙類	282.40円

(1) 本料金は認可料金から削除された項目について、(原則として利用者との協議料金であるが)

その基準とする料金を設定したものです。

- (2) 港湾福利分担金……………1トンにつき40銭とします。
 (3) 港湾安定基金……………1トンにつき35銭とします。
 (4) 1トン(1,000kg、1.133)とします。

Ⅲ 船積貨物検量別掲料金

1. 検量申込者の要請により出張して検量を行った場合は、基本料金のほかに次の料金を申し受けます。

(1) 出張料金

(イ) 都・市内(船積貨物検量指定場所以外)

1 場所 1 回につき……………1,560円

(ロ) 事業所所在地以外の地域

往復に要する日数、毎 1 日 1 口につき……………19,500円

ただし、出発及び帰着の日は夫々……………9,800円

隣接地及び日帰地方出張の場合、毎 1 日 1 口につき……………9,800円

(2) 旅 費

(イ) 宿泊料(日当を含む) 1 日につき……………17,000円

(ロ) 交通費 { 乗車賃 { 片道100キロメートル未満……………普通料金

{ 片道100キロメートル以上……………グリーン料金又は 1 等料金

特急、急行を使用した場合は特急料金、急行料金を申し受けます。

{ 乗船賃……………グリーン料金又は 1 等料金

{ 舟車賃……………実 費

2. 特に手数料を要するか又は甚だしく能率不良の貨物の検量については実費を申し受けます。

IV コンテナ詰検定料金

(平成7年8月12日実施)

1. 基本料金

- 貨物量1トンにつき……………384円
ただし、最低料金1件につき……………25,000円

2. 適用条項

- (1) 本料金はドライコンテナ及びドライカーゴに適用します。
(2) 重量は1,000キログラムをもって1トンとし、容積は1,133立方メートルをもって1トンとみなします。
(3) 料金請求のトン数は、容積又は重量のいずれか大なる方によります。

3. 割増料金

- (1) 時間外割増料金（1口1場所につき）
16時30分から21時30分まで、毎1時間につき……………2,390円
(2) 休日割増料金（1口1場所につき）
日曜日及び祝祭日に申込者から施検の要請があった場合は、次の割増料金を申し受けます。
8時30分から21時30分まで、毎4時間につき……………9,570円
(3) 貨物自体について特に現状を詳細に記録する必要がある場合、或いは貨物の容積、重量を併せ、証明する場合は、基本料金の6割増以内とします。
(4) 他種類の貨物の詰合わせ、複雑な荷姿の貨物の詰込み又は、高価品、毀損しやすい貨物の積付等、特に手数を要し、能率不良の場合には実費を申し受けます。
(5) 北海道地区において12月1日より翌年3月31日までの間に行う作業は基本料金の3割増とします。

4. 出張料金

- (1) 都・市内（港頭地区以外）1場所1回につき……………1,560円
(2) 宿泊を要する地方出張の場合（1口につき）
出発及び帰着の日は、それぞれ……………9,800円
但し、往路及び復路に要する日数のうち上記以外の日に対しては、毎1日につき……………19,500円
(3) 隣接地及び日帰地方出張の場合（1口につき）毎1日につき……………9,800円

5. 旅費

- (1) 宿泊料（日当を含む）1日につき……………17,000円
(2) 交通費

- (イ) 乗車賃 { 片道100キロメートル未満……………普通料金
片道100キロメートル以上……………グリーン料金又は1等料金
特急、急行を使用した場合は特急料金、急行料金を申し受けます。
(ロ) 乗船賃……………グリーン料金又は1等料金
(ハ) 舟車賃……………実 費

6. 検定報告書料金

- 1枚につき……………726円

7. 消費税及び地方消費税の加算

- (1) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。
ただし、免税となる取引には適用しません。
(2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。
(備考) ※ コンテナ出し検定についても本料金を適用します。
※ 本表3. 割増料金の(4)にいう実費とは、1日（実働時間）1口50,000円以上とします。
※ 本表に記載のない事項が発生した場合は、その都度委託者と協議の上、料金を決定し申し受けます。

9) 陸揚貨物検量料金表

平成20年7月2日認可
平成20年7月3日実施

I 適用範囲

この料金は、陸揚げ貨物検量作業を行う場合に適用します。

II 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

(1) 陸揚貨物

(1トンにつき 単位：円)

品 目				金 額	
				196. 50	
特 定 貨 物	元地袋入	穀 類		226. 90	
		ふすま・魚粉等		340. 90	
	撒揚袋詰穀飼類			173. 60	
	綿花類	アメリカ産、アフリカ産及びこれらに準ずるもの		538. 90	
		インド産、パキスタン産及びこれらに準ずるもの		302. 90	
	冷凍品・冷蔵品			379. 10	
	銑 鉄			123. 80	
	鉄屑・非鉄金属鉱石			147. 10	
	木 水面 貨 物	水 面 貨 物	南 洋 材	172. 00	
			米材・ニュージーランド材・チリ材		220. 10
			北 洋 材		294. 00
	材 陸 上 貨 物	陸 上 貨 物	南 洋 材	273. 60	
			米材・ニュージーランド材・チリ材		292. 60
			北 洋 材		340. 60
撒 貨 物	穀飼類・砂糖・肥料原料	トラックスケールによる場合		150. 10	
		ホッパースケールによる場合		67. 00	

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿・取扱数量等が類似した貨物がある場合には、当該貨物に適用される料金を類似した貨物がない場合には委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとする。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増率を算出し、これらの金額を合算します。

種 別	内 容	割 増 率
半夜作業	16時30分から21時30分までの間における作業	基本料金の 6 割増
日曜日・祝日作業	日曜日・祝日における作業	基本料金の10割増
冬期作業	北海道地区において12月 1 日から翌年 3 月31日までの間に行う作業	基本料金の 3 割増

3. 割引料金

割引料金は、次のとおりとします。

同一委託者から同一貨物において、次のいずれかの項目にも該当する場合は、該当貨物の全量について基本料金の 5 %に相当する額を、当該引受に係る請負請求額から割引きます。

- ① 3ヶ月以上の長期契約があること。
- ② 1ヶ月間に2回以上の反復継続の引受があること。
- ③ 1回当たりの取扱量が3,000トンを超えること。

ただし、穀飼類(撒)のうち、年間取扱量10万トン以上の委託者については上記の他、作業場所毎の効率性を加味し協議の上、決定した料金を基本料金とします。

4. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。

(1口1時間につき 単位：円)

昼 夜 区 分	金 額
昼間（8時30分から16時30分まで）	3,035円
半夜（16時30分から21時30分まで）	4,721円

本料金は、昼間作業にあつては、8時30分から16時30分までの間、半夜作業にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。ただし、待機事由が検量事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

5. 検量証明書発行手数料

本料金は検量証明書を発行する場合に適用します。

陸揚貨物検量証明書については、4通目から1枚につきを申し受けます。

6. 検量明細書発行手数料

本料金は検量明細書を発行する場合に適用します。

検量明細書については、1枚につきを申し受けます。

7. 分担金等

区 分	金 額
(1) 港湾福利分担金	各貨物（一律）1トンにつき 40銭
(2) 労働安定基金	各貨物（一律）1トンにつき 35銭

- (1) 料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じて計算します。但し、免税となる取引には適用しません。
- (2) 上記により計算された金額に1円未満の端数を生じたときは1円単位に四捨五入します。

料金の計算方は、次による。計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。

- (1) 特殊貨物（塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物及び火災、海難貨物等）及び特殊作業（品目、荷印の区分を伴う作業等）の場合は、基本料金のほかに委託者と協議の上、決定した金額を申し受けます。
- (2) 通常の検量方式によらない検量作業を行う場合は、委託者と協議の上、決定した金額を申し受けます。
- (3) 出張検量を行う場合の出張費用は、実費を申し受けます。
- (4) 委託者の要求により、木材の樹種識別・等級格付及びプレート打等の作業を行った場合は、実費を申し受けます。
- (5) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取決め又は慣習によります。

1. 検量申込者の要求により事業所所在地以外の地域に出張して検量を行った場合は、基本料金のほかに次の料金を申し受けます。

- (1) 出張料金
往復に要する日数 毎１日１口につき……………19,500円
但し、出発及び帰着の日は夫々……………9,800円
隣接地及び日帰り地方出張の場合 毎１日１口につき……………9,800円
- (2) 宿泊料（日当を含む）１日につき……………17,000円
- (3) 交通費 { 乗車賃 { 片道100キロメートル未満……………普通料金
 { 片道100キロメートル以上……………グリーン料金又は１等料金
 特急、急行を使用した場合は特急料金、急行料金を申し受けます。
乗船賃……………グリーン料金又は１等料金
舟車賃……………実 費

2. 特に手数を要するか又は甚だしく能率不良の貨物の検量については実費を申し受けます。

◎ 農水産物等検量料金表

平成 7 年 8 月 4 日認可
平成 7 年 8 月 12 日実施

1. 検量料金(1トンにつき)

港湾福利分担金1トンにつき40銭及び

労働安定基金1トンにつき35銭を含む

(1) 撒穀飼料類 (イ) トラックスケールによる場合…………… 150.85円

(ロ) ホッパースケールによる場合……………67.75円

ただし、吸揚機1基当りの時間当り公称能力(計量能力)

400トン以上の大型サイロについては……………・60.55円

とうもろこし、マイロ、大豆、各種麦、各種ペレット等

(2) 撒揚袋詰穀飼料……………174.35円

とうもろこし、マイロ、大豆、各種麦、各種ペレット等

(3) 元地袋入飼料……………227.65円

飼料原料用穀類(とうもろこし、マイロ、ミレット、各種麦等)

油脂原料用穀類(大豆、綿実、ゴマ等)

食品類穀類(大豆、コーヒ、ココア、落花生、小豆、各種麦等)

(4) 元地袋ふすま、魚粉等……………341.65円

ペレット類

ミール類(Feather meal、Ground Nuts meal、Soybean meal、CObmeal、F Ish meal、F Ish Scrap 等)(但し汚染貨物を除く)

糟糠類(BRan、Pollaed 等)

澱粉類(TApioca Starch、Potato Starch 等)

乳脂類(Milk 等)

(注)汚染貨物(血粉、骨粉等)については例盗品・冷蔵品の料金を適用します。

1 トンにつき……………379.85円

2. 割増料金

種 別	内 容	割 増 率
半 夜 作 業	16時30分から21時30分までの間における作業	基本料金の 6 割増
日曜日・祝日作業	日曜日・祝日における作業	基本料金の10割増
冬 期 作 業	北海道地区において12月 1 日から翌年 3 月31日までの間に行う作業	基本料金の 3 割増

3. 諸料金

(1) 待機料金

(1口 1 時間につき)

昼間	3,035円
半夜	4,721円

(注)昼夜とは、8時30分から16時30分までの間をいいます。

半夜とは、16時30分から 21 時30分までの間をいいます。

(2) 検量証明書発行手数料

- | | | | |
|-----|-------|-----------|------|
| (イ) | 検量証明書 | 3通まで | 無料 |
| | | 4通から1枚につき | 312円 |
| (ロ) | 検量明細書 | 1枚につき | 312円 |

(3) 検量申込者の要請により事業所所在地以外の地域に出張して検量を行った場合は、基本料金のほかに次の料金を申し受けます。

(イ) 出張料金

- | | |
|-------------------------|---------|
| 往復に要する日数、毎1日1口につき | 19,500円 |
| ただし、出発及び帰着の日は夫々 | 9,800円 |
| 隣接地及び日帰地方出張の場合、毎1日1口につき | 9,800円 |

(ロ) 宿泊料（日当を含む）1日につき

- | | | | |
|---------|---|--------------------------------|--------------|
| (ハ) 交通費 | { | 乗車賃 片道100キロメートル未満 | 普通料金 |
| | | 片道100キロメートル以上 | グリーン料金又は1等料金 |
| | | 特急、急行を使用した場合は特急料金、急行料金を申し受けます。 | |
| | | 乗船賃 | グリーン料金又は1等料金 |
| | | 舟車賃 | 実費 |

(4) 能率不良貨物でトン数により難い場合は実費を申し受けます。

1人1日当り（実労7時間） 50,000円以上とします。

ただし、半日に満たない場合、又は小ロットの場合は1件につき25,000円申し受けます。

(5) 半夜作業割増、日曜日、祝祭日作業割増料金を適用し難い場合は下記によるものとします。

(イ) 時間外割増料金

16時30分から21時30分まで	1時間につき	2,390円
------------------	--------	--------

(ロ) 休日割増料金

8時30分から21時30分まで	4時間未満毎に	9,570円
-----------------	---------	--------

4. 料金の計算方

- (1) 重量は1,000キログラムを持って1トンとし、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。
- (2) 基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と荷姿、取扱数量等が類似した貨物がある場合には、当該貨物に適用される料金を、類似した貨物がない場合には委託者と協議の上、決定した料金をそれぞれ基本料金とします。
- (3) 割増料金が重複する場合には、基本料金表にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの料金を合算します。

10) -1分析料金

令和2年4月1日現在
一般財団法人新日本検定協会

1. 分析業務のお問合せとお申し込みについて

窓口は、以下の各分析センターです。

・横浜理化学分析センター

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区 新横浜2丁目12番地13 新検ビル
TEL 045-473-5815 FAX 045-473-5834

・阪神理化学分析センター

〒559-0033 大阪府大阪市住之江区南港中6丁目2番地57号 大阪南港新検ビル
TEL 06-6614-7627 FAX 06-6614-7648

上記に直接お電話又はFaxを頂くか、当協会のホームページ

(<http://www.shinken.or.jp/>)からお問合せ又はお申込みください。

2. 分析料金

(1) 基本料金

この分析料金表は、通常の申し込みによる分析基本料金を表示しています。

(2) 割増料金

1) 至急割増料金(Urgent) 基本料金の5割増

この条件で申込みを受付けた場合は、優先して分析を開始します。ただし、納期の指定は出来ません。

2) 期日指定・特急指定割増料金(Rush) 基本料金の10割増

特にお急ぎで分析結果を必要とするような場合は、こちらでお申込みください(必ず事前にご相談ください)。

3) 休日割増

日曜日、祝日又は休日(12月30日、31日、1月2日及び3日を含む)の

8時30分から21時30分まで1人1時間又はその端数につき 2,100円

21時30分から8時30分まで1人1時間又はその端数につき 3,150円

(3) 付帯費用

1) 前処理料金

試料調製、事前灰化、分解、抽出、濃縮、分離等の前処理作業が必要な場合は、基本料金に加え次の料金を申し受けます。

① 通常の前処理の場合は1試料につき6,100~25,000円。

② 時間を要する作業については、半日作業(4時間以内)につき 25,000円

2) 取扱手数料料金 試料処分費、梱包費、運搬費、返送費、試料保管費等の諸雑費が必要な場合は、基本料金に加え次の料金を申し受けます。

液体試料の場合1品名1件につき 6,600円以上

固体試料の場合1品名1件につき 3,000円以上

(4) その他

1) 証明書発行手数料

① 3通までは、無料とし、4通目から写1枚につき 500円

② 再発行の場合は、1枚につき 1,000円

③ サインドコピーは①及び②の5割増とします。

2) 消費税及び地方消費税の加算

① 料金の総額に消費税等に基づく税率を乗じて計算します。

② 免税となる取引には適用しません。

3) この料金表に記載のない分析等の料金につきましては、協議のうえ決めさせていただきます。

基本料金表

1. 鉱石、金属、その他無機物

(Ores, Metals and other inorganic substances)

分析項目 料金(円)

A. 定性分析(Qualitative analysis)	
一般的な手法による場合	1成分につき 8,800 以上
蛍光X線による場合	1試料につき 33,000 以上
B. 定量分析(Quantitative analysis)	
一般元素の場合	1成分につき 10,300
特殊元素の場合	1成分につき 14,000~38,500
C. 一般項目(Ordinary items)	
Ignition loss(強熱減量)	6,600
Insoluble matter(水不溶解残分)	6,100
Loss on drying(乾燥減量)	6,100
Moisture(水分)(乾燥法)	6,100
Organic matter(有機物質)	8,800
pH(水素イオン濃度)	4,000 以上
Specific gravity(比重)	7,700
" (カサ比重)	5,000
Sieve test(粒度試験)	ふるい 3 枚まで 11,000
	4 枚以上ふるい 1 枚につき 3,000
" (水中ふるい)	ふるい 1 枚につき 8,500 以上
Turbidity of NaOH(カセイソーダーの濁度)	9,900

2. 石炭・コークス・黒鉛等

(Coal, Cokes, Graphite, etc.)

分析項目 料金(円)

Ash(灰分)	8,300
Calorific value(発熱量)	10,300
Crucible Swelling number(ボタン指数)	9,900
Fixed carbon(固定炭素)	23,100
(水分+灰分+揮発分)より算出	
Fusion temperature of ash※(灰の融点)	
a. Oxidizing atmosphere(酸化性雰囲気)	30,800
b. Reducing atmosphere(還元性雰囲気)	44,000
Elementary analysis(元素分析)	
Carbon(炭素)	26,400
Hydrogen(水素)	26,400
Nitrogen(窒素)	12,100
Hardgrove grindability index(粉碎性指数)	25,000
Heavy Metals※(or composition of ash(灰の成分))重金属類	10,300
Moisture(水分)	下記項目各 6,100
Adherent moisture(付着水分)	

Inherent moisture(固有水分)	
Total moisture(全水分)	
Non combustible sulphur(不燃性硫黄)	18, 200
Preparation of sample(試料の調整料)	6, 100~55, 000
＜Crushing(粉碎)、Reduction(縮分)等＞	
Preparation of Ash(灰の調製料)	
Coal(石炭)	9, 400 以上
Oil Cokes(石油コークス)	28, 600 以上
Salt attached(付着塩分)	9, 600
Sieve test(粒度試験)	
ふるい 3 枚まで	11, 000
4 枚以上ふるい 1 枚につき	3, 000
Total phosphorus※(全リン)	9, 600
Total Sulphur(全イオウ)	9, 600
Volatile matter(揮発分)	8, 800
※これらの分析には灰の調整料を別途申し受けます。	

3. 肥料類

(Fertilizers)

分析項目

料金(円)

Nitrogen, N(窒素)	
定量(Quantitative)	下記項目各 12, 100
Ammonia nitrogen(アンモニア性窒素)	
Biuret nitrogen(ビウレット性窒素)	
Cyanamide nitrogen(シアナミド性窒素)	
Nitrate nitrogen(硝酸性窒素)	
Total nitrogen(全窒素)	
Urea nitrogen(尿素性窒素)	
Phosphoric acid, P ₂ O ₅ (リン酸)	
定量(Quantitative)	
Citrate-soluble phosphoric acid(可溶性リン酸)	17, 600
Citricacid-soluble phosphoric acid(ク溶性リン酸)	10, 300
Total phosphoric acid(全リン酸)	10, 300
Water-soluble phosphoric acid(水溶性リン酸)	10, 300
Potassium, K ₂ O(カリウム)	
定量(Quantitative)	下記項目各 10, 300
Citric-soluble potassium(ク溶性カリウム)	
Total potassium(全カリウム)	
Water-soluble potassium(水溶性カリウム)	
Oil content(by Diethylether Extracts)(油分)	6, 800
Ordinary items(一般項目)	
Carbon Dioxide(二酸化炭素)	10, 300
Chlorides(塩化物)	10, 300
Insoluble matter with hydrochloric acid(塩酸不溶解物)	6, 800
Magnesium, Mg(マグネシウム)	10, 300

Moisture(水分) 揮発物を含まぬとき	6,100
揮発物を含むとき	25,900
pH(水素イオン濃度)	4,000 以上
Sodium. Na(ナトリウム)	10,300

4. 石油類、石油製品、液化ガス

(Petroleum oils, Petroleum products and Liquefied petroleum gases)

分析項目 料金(円)

前処理を必要とする試料の場合	
加熱融解を要するもの	1 試料につき 4,400
加熱脱水を要するもの	1 試料につき 5,000
Acid number or acid value(酸価)	6,500
Acid wash color (硫酸着色)	5,500
Aniline point(アニリン点)	10,000
A P I gravity(A P I 度)	(比重より) 7,700
Appearance(外観)	2,200
Aromatics in Gasoline(ガソリン中のアロマティック分)	60,500
Ash(灰分)	7,000
Asphaltenes(アスファルテン)	13,500
Base number(塩基価)	6,500~10,300
Boiling point(沸点)	7,700
Bromine number(臭素価)	12,000
Calcium, Ca(カルシウム)	10,300
Calorific value	
Gross calorific value(総発熱量)	10,300
Lower calorific value(真発熱量)	29,600
Carbon residue(残留炭素分)	6,100
Carbon residue on 10% distillation residue(10%残留炭素分)	13,800
Cetane index(セタン指数)	(比重+蒸留試験) 15,400
Chlorides(塩化物)	
(ただし抽出操作が著しく困難を伴う場合には、1 試料につき 4,000 円を加算させていただきます。)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	10,300
電量法(By Microcoulometry)	16,500
Cloud point(くもり点)	7,000
Cold filter plugging point(CFPP)(目詰り試験)	10,300
Color(色)	
ASTM color(ASTM 色)	4,400
Union color(ユニオン色)	4,400
Saybolt color(セイボルト色)	4,400
Visual(目視による)	2,200
Compatibility test(相溶性試験)	10,200
Copper corrosion test(銅板腐食試験)	5,500
Density(密度)	
(Specific Gravity)	
Diesel index(ディーゼル指数)	
(比重+アニリン点)	17,700
Distillation range(蒸留範囲)	7,700
Doctor test(ドクター試験)	10,000
Dry sludge(ドライスラッジ分)	
(sludge)	
Electric conductivity(導電率)	8,000

Existent gum(実在ガム)	11,000
Fire point(燃焼点)	5,000 以上
Flash point(引火点)	
ペンスキーマルテンス式(by PMCC)	5,500
タグ密閉式(by TCC) (10℃以上)	5,500
(10℃未満)	11,000
クリーブランド開放式(by COC)	5,500
(注)水分が多く混入し、脱水操作を必要とする試料については、試料の調整料として 3,200~6,500 円を加算させていただきます。	
Freezing point(凝固点)	7,000
Freezing point of aviation fuel(航空燃料析出点)	10,000
Heavy Metals(重金属類)	10,300
1)V, Ni, Al, Fe, Si, Na 等の場合(1 元素当り)灰の調整料として 6,100 円の料金を加算させていただきます。	
2)1ppm 未満の場合	16,200
Hydrocarbon types in petroleum products by fluorescent indicator adsorption	
(ケイ光指示薬吸着法による炭化水素成分試験)	50,000
1)Treatment of Depentane(脱ペンタン処理を要する場合)	7,200
2)Under. C5 by gas chromatography	
(ガスクロにより C5 以下の物質を確認する場合)	25,000
ただし、脱ペンタン操作を行う試料については FIA 料金のほかに 1)2)の料金が加算されます。	
Induction period(誘導期間)	21,500
Inorganic chloride(無機塩化物)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	16,500
Insoluble matter(不溶分)	
In benzene(ベンゼン不溶分)	8,300
In naphtha(ナフサ不溶分)	8,300
In heptane(ヘプタン不溶分)	8,300
In pentane(ペンタン不溶分)	8,300
In toluene(トルエン不溶分)	8,300
In Quinoline(キノリン不溶分)	8,300
Iodine number(ヨウ素価)	12,000
Iron(鉄)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	10,300
Magnesium, Mg(マグネシウム)	10,300
Melting point(融点)	12,000
Mercaptane sulphur	11,000
Mixed aniline point(混合アニリン点)	10,000
Moisture(水分)	(Water)
Sodium, Na(ナトリウム)	10,300
Neutralization number(中和価)	6,500
Nitrogen, (N)(窒素)	
By Instrumental analysis(機器分析による)	15,000
By other method(他の方法による)	12,100
Odor(におい)	4,400
Paraffins in Crude Oil(原油中のパラフィン分)	22,000
Penetration test(針入度試験)	8,000

Particulate contamination(微粒きょう雑物 重量法)	10,000
Peroxides(過酸化物)	7,700
pH(水素イオン濃度)	4,000 以上
PONA analysis(PONA 分析)	84,200
ただし、脱ペンタン操作を要しない場合	50,300
Pour point(流動点)	7,000
Potential Gum(潜在ガム)	21,300
Purity of LPG, Butadiene etc (液化石油ガス、ブタジェン等の純度)	17,600 以上
Reaction(反応)	3,500
Octane Number(オクタン価)	30,000
Oxidation stability of Aviation fuels	48,400
(potential residue Method) (航空燃料酸化安定度試験(潜在残さ物法))	
Salt(塩分)	
Qualitative (定性)	6,100
Quantitative(定量)	16,500
Sediment by extraction(抽出法による殿物)	20,000
Shell Hot Filtration(シェルホットフィルターレーション)	
Existent(実在)	15,000
Potential(潜在)	15,000
Silver corrosion test(銀板腐食試験)	7,300
Sludge(スラッジ分)	
In coal tar(コールタール中)	8,800
In marine diesel oil(A重油中)	7,300
In pitch(ピッチ中)	8,800
In crude oil(原油中)	7,300
Smoke point(煙点)	10,000
Sodium, Na(ナトリウム)	10,300
Specific gravity(比重)	
By hydrometer(浮秤による法)	7,700
By Hubbard-type pycnometer(ハーバード法)	8,000
By Digital Density Meter (デジタルデンシティーメーター法)	7,700
Strong acid number(強酸価)	6,500
Strong base number(強塩基価)	6,500
Sulfated ash(硫酸灰分)	9,400
Sulphur, S(イオウ)	10,300
Thermal Stability(熱安定性)	52,000
Total acidnumber(全酸価)	6,500~10,300
Total base number(全塩基価)	5,500~7,200
Total sulphur(全イオウ分)、Total chloride(全塩素)	
By ultraviolet fluorescence(紫外蛍光法)	16,500
By X-ray fluorescence spectrometry(蛍光X線法)	10,300
その他の方法	10,300
Vacuum distillation(減圧蒸留)	29,700
Vapor pressure(蒸気圧)	11,000
Viscosity(粘度)	6,100
Viscosity at -20℃(粘度-20℃)	11,000
Viscosity index(粘度指数)	13,200
Water(水分)	
Centrifuge method(遠心分離法)	7,300

Distillation method(蒸留方法).....	6,100
Karl-Fischer reagent method(カールフィッシャー方法).....	6,100
Water and Sediment(泥水分).....	7,300
Zinc, Zn(亜鉛).....	10,300

5. 有機化学品、溶剤

(Organic chemicals and Solvents)

分析項目

料金(円)

常温で固体である有機化学品類 (Organic chemicals of Solid state in room temp.)	
加熱融解を要するもの.....1 試料につき.....	4,400
Acetone in Methanol(メタノール中のアセトン).....	8,000
Acetone and Aldehyde in Methanol..... (メタノール中のアセトンとアルデヒド)	8,000
Acid acceptance(酸受容量)	5,500
Acid value or Acid number(酸価)	6,500
Acid value after heating(加熱後の酸価)	11,600
Acid wash color(硫酸着色試験)	
JIS method(JIS による方法)	5,500
ASTM method(ASTM による方法)	5,500
Other method(その他の方法).....	7,700
Acidity(酸分).....	6,500
Acidity after accelerated oxidation(加酸化試験)	
24 時間加熱後(after heating for 24hrs.)	13,200
48 時間加熱後(after heating for 48hrs.)	26,400
Acidity after heating(加熱後の酸分).....	11,600
Activity point(活性度)	5,000
Alcoholic impurities in Acetone	6,500
(アセトン中のアルコール不純物)	
Aldehydes(アルデヒド).....	8,000
Alkalinity(アルカリ度).....	6,500
Amine value(アミン価)	8,800
Ammonia(アンモニア)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative).....	10,300
Ammonia silver nitrate test(アンモニア性硝酸銀試験)	6,100
Ammonium chloride in E.D.C(塩化アンモニウム)	22,000
Aniline point(アニリン点)	10,000
APHA color or platinum cobalt scale (APHA 色度又は白金コバルト色度)	4,400
Apparent equivalent weight(見掛け当量).....	5,100
Appearance(外観).....	2,200
Aromatic content by FIA(芳香族分).....	50,000
Arsenic, As(ヒ素)	10,300 以上
Aromatic content by UV(芳香族分)	11,000
Ash(灰分).....	7,000
Assay of TDI(TDI の純度)	17,800
Boiling point(沸点)	7,700
Boiling range(沸点範囲)	7,700
Bromine number or Bromine index(臭素価又は臭素指数)	12,000
Carbon disulfide in Benzene(二硫化炭素).....	15,400

Carbonizable substance(硫酸着色物質).....	7, 700
Carbonyl content(カルボニル含量).....	15, 000
Chlorides(塩化物)	
定性(Qualitative).....	6, 100
定量(Quantitative).....	10, 300
電位差法(By Potentiometric)	16, 500
電量法(By Microcoulometry)	16, 500
イオンクロマトグラフ法(By Ion chromatography).....	16, 500
Clarity of Solution&reaction(溶液の透明度及び反応)	3, 000
Cloud point(くもり点)	7, 000
Color(色度)	
APHA or platinum cobalt scale(APHA 又は Pt-Co 色度).....	4, 400
After heating(加熱後、4 時間以内)	9, 900
After heating(加熱後、4 時間以上).....	13, 200
After heating with HCL(塩酸加熱後).....	9, 900
After heating with NaOH(苛性ソーダ加熱後).....	9, 900
After treatment of active carbon(活性炭処理後).....	9, 900
Before heating(加熱前).....	4, 400
Concentration by distillation(蒸発濃縮後).....	12, 100
Hardy color(ハーディ色)	4, 400
Harzen color(ハーゼン色).....	4, 400
Gardner color(ガードナー色)	8, 000
Lovibond color(ロビボンド色).....	4, 400
Potassium dichromate color(重クロム酸カリ色)	4, 400
Color stability(色安定度)	(Heat stability と同じ)
Concentration in lignosite(リグノサイト中の濃縮物)	11, 700
Copper, Cu(銅)	10, 300
Copper corrosion test(銅板腐食試験)	5, 500
Controlled polymerization rate(CPR)	5, 000
Diene value(ジエン価).....	11, 900
Distillation range(蒸留範囲).....	7, 700
Doctor test(ドクター試験)	10, 000
Ester number or Ester value(エステル価)	21, 500
Existent gum(実在ガム)	11, 000
Flash point(引火点)(10℃以上)	5, 500
(10℃未満).....	11, 000
Free acid(遊離酸).....	6, 500
Free halogens(遊離塩素)	
定性(Qualitative).....	6, 100
定量(Quantitative).....	10, 300
Freezing point(凝固点)(10℃以上).....	7, 000
(10℃未満).....	9, 000
Gasoline miscibility(ガソリン混合試験).....	6, 100
Gas chromatography(ガスクロマトグラフィーによる分析)	
定性(Qualitative)..... 1 試料につき(チャート提出のみ).....	14, 300
定量(Quantitative)..... 1 カラム 1 成分につき.....	15, 400 以上
1 成分増す毎に.....	2, 800
Glycerine(定性).....	4, 500
Heavy metals(重金属類)	
定性(Qualitative)	6, 100
定量(Quantitative)	10, 300 以上

Preparation of Sample※(前処理)	6,100~27,500
※有機物中の重金属類を分析する場合には、前処理料金として上記の金額の範囲内で加算させていただきます。	
Hydrogen sulfide test(硫化水素試験)(定性)	6,100
Hydrolyzable chlorine (加水分解性塩素)	10,300
Hydroxyl number, OH group(ヒドロキシル価、OH 基)	21,500
Identification(外原規の確認試験)	3,000
Ignition loss(強熱減量)	7,000
Inhibitor(重合防止剤)	9,400
Insoluble matter in benzene(ベンゼン不溶分)	8,300
Insoluble matter in petroleum ether(石油エーテル不溶分)	8,300
Iodine number(ヨウ素価)	12,000
Iodoform producing substances in Methanol (メタノール中のヨードホルム生成物質)	8,000
Ionol(イオノール)	8,800
Iron, Fe(鉄)	10,300
Lead, Pb(鉛)	10,300
Loss on drying(乾燥減量)	7,000
Loss on heating(加熱減量)	7,000
Loss on ignition(強熱減量)	7,000
Melting point(融点)	12,000
Miscibility with gasoline(ガソリン混合試験)	6,100
Miscibility with water(水溶性試験)	4,400
Mixed aniline point(混合アニリン点)	10,000
Molten color(熔融色)	6,600 以上
Neutrality test(中性度試験)	3,500
Neutralization number(中和価)	6,500
Nickel, Ni(ニッケル)	10,300
Non-volatile matters(不揮発性物質)	7,000
Odor(におい)	4,400
Paraffins in BTX(BTX 中のパラフィン分)	9,900
Permanganate test(過マンガン酸カリ試験)	7,000
Peroxides(過酸化物)	7,700
pH(水素イオン濃度)	4,000 以上
Phenols in styrene(スチレン中のフェノール類)	8,800
Phosphoric acid test(リン酸着色試験)	7,400
Polyester color of 1.4-BD (1.4-ブタンジオールのポリエステルカラー)	16,500
Polymer(重合体)	9,400
Purity(純度) By gas chromatography(ガスクロマトグラフ法による)	15,400 以上
By Other Method(その他の方法)	10,300
Reaction(反応)	3,500
Refractive index(屈折率)	4,700
Residual odor(残臭)	4,400
Residue on evaporation(蒸発残分)	7,000
Residue on ignition(強熱残分)	7,000
Saybolt color(セイボルト色度)	4,400
Salt(塩分) 定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	10,300

Saponification number(ケン化価)	15,000
Solidifying point(凝固点)(10℃以上)	6,500
(10℃未満)	9,000
Solubility test(溶解度試験)	
相互溶解による 1 試料 1 回につき	4,400
Solution color(溶液色)	7,000
Specific gravity(比重)	
By hydrometer(浮秤による)	7,700
By pycnometer(比重ビンによる)	7,700
By Digital Density Meter (デジタルデンシティーメーター法)	7,700
Sulphur compounds(イオウ化合物)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	10,300
Sulphuric acid test(硫酸着色試験)	
By Titration(滴定法)	7,700
Suspended matter(浮遊物質)(目視による)	2,200
S.G. correction factor(比重変化率)	1 品につき 46,200
Taste(味)	4,400
Thiophene in B.T.X(B.T.X 中のチオフェン)	27,500
Thiotolene test(チオトーレン試験)	6,100
Titration value(滴定値)	6,500
Total Nitrgen(化学発光法)	15,000
Total amine value(全アミン価)	8,800
Total sulphur(全イオウ)	
By ultraviolet fluorescence(紫外蛍光法)	16,500
Transparency(透明度)	
By visual(目視による)	2,200
By Ultraviolet(紫外線による)	10,700
Ultraviolet after heating(加熱後の UV)	14,300
Unsaponifiable matter(不ケン化物)	15,000
Unsaturation(不飽和)	11,000
Vapor pressure(蒸気圧)	11,000
Viscosity(粘度)	6,100
Water(水分)	
Amine group by Karl-Fischer	
(カールフィッシャー法によるアミン類の水分)	7,700
Distillation method(蒸留方法)	6,100
Drying method(乾燥方法)	6,100
Karl-Fischer reagent method(カールフィッシャー法)	6,100
Water solubility(水溶性試験)	4,400
Zinc, Zn(亜鉛)	10,300

6. 糖類、糖蜜

(Sugars and molasses)

分析項目	料金(円)
Arsenic, As(ヒ素)	10,300 以上
Ash(灰分)	7,000
Baume(ボーメ度)	4,000
Brix(ブリックス度)	4,000
Ref-Brix(レフブリックス度)	4,400
Calcium, Ca(カルシウム)	10,300

Chlorides(塩化物)	
定性(Qualitative).....	6,100
定量(Quantitative).....	10,300
Density(密度)(ピクメーターによる).....	7,700
Direct reducing sugar(直接還元糖).....	11,000
Heavy metals(重金属)	
定性(Qualitative).....	6,100
定量(Quantitative).....	10,300 以上
Indirect reducing sugar(間接還元糖)	
(還元糖+総糖分).....	24,200
Iron, Fe(鉄).....	10,300
Lead, Pb(鉛).....	10,300
Moisture(水分).....	6,100
Moisture in molasses(糖蜜中の水分).....	9,600
Nickel, Ni (ニッケル).....	10,300
Odor (臭い).....	4,400
pH (水素イオン濃度).....	4,000 以上
Polarization (糖度).....	7,700
Polarization of molasses (廃糖蜜の糖度).....	7,700
Preparation of Sample for metals and its salts	
(金属、塩類の前処理).....	6,100~27,500
Refractive index(屈折率).....	4,700
Salt(塩分)	
定性(Qualitative).....	6,100
定量(Quantitative).....	10,300
Specific gravity(比重)	
Hydrometer method(浮秤による方法).....	7,700
Pycnometer method(比重びんによる方法).....	7,700
Sulfates(硫酸塩).....	10,300
Sucrose(蔗糖分)(しょ糖分)	
(還元糖+総糖分).....	24,200
Total solids(総固形分).....	6,100
Total sugar as reducing sugar(還元糖としての総糖分).....	13,200
Viscosity(粘度).....	6,100

7. 食品、飼料

(Foodstuffs and Feedstuffs)

分析項目	料金(円)
Acetone and Aldehyde(アセトンおよびアルデヒド).....	8,000
Acid number of extracted oils(抽出油の酸価).....	10,600
Acidity or alkalinity of ethanol(エタノール中の酸、アルカリ度).....	6,500
Aldehydes and other reducing matter in ethanol	
(エタノール中のアルデヒド及びその他還元性物質)	
定性(Qualitative).....	8,000
Aldehydes and ketones(アルデヒド及びケトン)	
定性(Qualitative).....	8,000
Ammonia nitrogen(アンモニア態窒素).....	12,100
Appearance(外観).....	2,200
Arsenic, As(ヒ素).....	10,300 以上
Ash(粗灰分).....	7,000
Calcium, Ca(カルシウム).....	10,300

Carbonyl number(カルボニル価)	15,000
Chlorides(塩化物)	
定性(Qualitative)	6,100
定量(Quantitative)	10,300
Chromium, Cr(クロム)	10,300
Clarity of solution in ethanol(エタノール中の溶液の清澄度)	3,000
Crude fat(粗脂肪)	6,100
Crude fiber(粗繊維)	6,700
Crude protein(粗蛋白質)	12,100
Extracts in spirits of alcoholic drinks(アルコール飲料中のエキス分)	6,600
Foreign matter in grains(穀類中のきょう雑物)	4,800 以上
Formaldehyde(ホルムアルデヒド)	8,000
Formalin(ホルマリン)	8,000
Furfural(フルフラール)(限度試験)	8,000
Fusel oil(フーゼル油)(限度試験)	8,000
Heavy metals(重金属)	
定性(Qualitative)	1 成分につき 6,100
定量(Quantitative)	1 成分につき 10,300
(注) 試料の分解が困難な試料については、6,100～25,000 円の範囲内で前処理料金を加算させていただきます。	
Moisture(水分)	
By drying method(乾燥法による場合)	6,100
By ISO method(ISO 法による場合)	12,100
By Karl-Fischer reagent method (カールフィッシャー法による場合)	6,100
Non-volatile Residue(蒸発残渣)	7,000
Oxiran oxygen(オキシラン酸素)	11,700
Phosphorus, P(リン)	10,300
Potassium, K(カリウム)	10,300
Preparation of sample for metals and its salts (金属、塩類の前処理)	6,100～27,500
Salt(塩分)	10,300
Sieve test in water(水中ふるい分け試験) ふるい 1 枚につき	8,900
Sodium, Na(ナトリウム)	10,300
Solubility test(溶解性試験) 1 試料につき	2,900
Sorting test of grains(穀類の選別試験) (ただし選別著しく困難なものは除く)	
Admixture(きょう雑物) …1 試料につき	4,800 以上
Damaged(損害物)	1 試料につき 4,800 以上
Discolored(変色物)	1 試料につき 4,800 以上
Split(割れ)	1 試料につき 4,800 以上
Unripe(未熟)	1 試料につき 4,800 以上
Starch(澱粉)	9,900
Total nitrogen(全窒素)	15,400
Urea(尿素)	10,300
Volatile basic nitrogen(揮発性塩基性窒素)	15,400

8. 油脂、油脂製品

(Fats and Oilseed Products)

分析項目	料金(円)
Appearance(外観).....	2,200
Acid value(酸価).....	6,500
Ash(灰分)	7,000
Cloud point(くもり点)	7,000
Color(色)	
APHA color(APHA 色度).....	4,400
Gardner color(ガードナー色度)	8,000
Lovibond color(ロビボンド色度).....	4,400
Composition of fatty acids(脂肪酸組成).....	27,500 以上
Density(密度)(ピクノメーターによる).....	7,700
Ester value(エステル価)	21,500
Flash point(引火点).....	5,500 以上
Free fatty acids(遊離脂肪酸)(酸価より算出).....	6,500
Insoluble impurity(不溶解きょう雑物)	6,100
Iodine value(沃素価)	12,000
Melting point(融点).....	12,000
Neutralization value(中和価)	6,500
Peroxides value(過酸化物価)	7,700
Reaction(反応試験).....	3,500
Refractive index(屈折率).....	4,700
Saponification value(ケン化価)	15,000
Solidifying point(凝固点)	6,500
Specific gravity(比重)	
Hydrometer method(浮ひょうによる)	7,700
Pycnometer method(比重びんによる)	7,700
Unsaponifiable matter(不ケン化物)	15,000
Viscosity(粘度).....	6,100 以上
Water(水分)	
Karl-Fischer reagent method(カールフィッシャー法)	6,100
Drying method(乾燥法).....	6,100

9. 樹脂

(Resins)

分析項目	料金(円)
APHA or Pt-Co Color(APHA 色度).....	4,400
Bromine Content(ブロム含有量)	10,300
Clarity(清澄度).....	3,000
Epoxy equivalent weight(エポキシ当量)	8,500
Fish eye screening test(ハジキ試験)	9,800
Gardner color(ガードナー色)	8,000
Hydrolyzable chlorine(加水分解性塩素)	10,300
1,2Hydroxyl content	9,000
Reactivity(反応性試験).....	9,900
Specific Gravity(比重).....(比重ビンによる).....	7,700
Viscosity.....	6,100 以上
Volatility(揮発分).....	7,000
Water(水分).....(カールフィッシャー法による)	6,100

10. 損害貨物の化学的調査及び特殊分析

(Chemical investigation of damaged cargoes and Particular analysis)

分析項目

料金(円)

A. 調査研究費(Study and Investigations fee)

損害原因等の究明の為に費やした日数及び文献調査や分析方法の開発を要した場合は、これに要した実質日数(延べ 7 時間を 1 日とする)1 日につき 45,000 円の割合で請求させていただきます。但し請求総額については依頼者と相談の上決定致します。

B. 機器分析(Instrumental analysis)

(1) 蛍光X線による場合(By X-ray Fluorescence Spectrometry)

定性(1 試料につき).....33,000 以上

(2) ガスクロマトグラフィーの場合(By Gas chromatography)

定性(1 試料につき).....14,300

定量(1 カラム 1 成分につき).....15,400 以上

キャピラリーカラムによる分析

(By Gas Chromatography with Capillary Column)27,500 以上

(3) 液体クロマトグラフィーの場合

(By Liquid chromatography)24,200 以上

(4) 赤外線分析の場合(By Infrared Spectrophotometry)

定性(1 試料につき)15,000 以上

定量(1 成分につき)17,600

(TDI の場合)26,400

(5) 紫外線分析の場合(By Ultraviolet Spectrophotometry)

同定(予想される物質との比較、チャート 1 式)10,700 以上

定量(特定波長による予想成分の定量 1 成分につき)11,000 以上

(6) 原子吸光分析の場合(By Atomic Absorption Spectroscopy)

定量(1 成分につき)10,300 以上

(7) 高周波誘導結合型プラズマ分析の場合

(By Inductively Coupled plasma(ICP)Analysis)

定性.....36,300 以上

定量.....13,200 以上

(8) 元素分析の場合(Elementary analysis)

(C. H. N)38,500

(9) 薄層クロマトグラフィーの場合

(By Thin Layer chromatography)27,500 以上

(10) ガスクロマトグラフ質量分析の場合

(Gas chromatograph mass spectrometry)

測定、1 成分につき60,500 以上

1 成分追加毎(ただし、条件既知で同条件の場合)14,300

解析料、1 成分につき22,000 以上

(11) イオンクロマトグラフ分析の場合

(By Ion Chromatography)16,500 以上

C. 顕微鏡試験(Microscopical examination).....16,500

1 視野増すごとに.....6,100

D. 耐食試験(Corrosion test)

鋼板及び塗装された試験片を一定期間浸液(液体貨物等)に浸漬後の試験片の外観変化、腐食度、重量の変化、試験片塗膜状態の変化及び硬度の測定をするとともに浸液(液体貨物等)に及ぼす影響をも併せ調査致します。(ただし試験材は原則として客先提供とします。)

又浸液に与えた影響の調査(例えば色の変化、溶解物質の分析、殿物や灰分の分析等)をした場合は別に当分析料金表に従って請求致します。

5 日以内浸漬試験(1 件につき).....	20,400
1 ヶ月以内浸漬試験(1 件につき).....	33,000
1 ヶ月をこえる浸漬試験(1 件につき)超過分 1 ヶ月につき	14,300 加算
塗膜硬度計による硬度(1 回 1 測度につき).....	7,200
基盤目試験(cross cut test).....	7,900
E. 特別試験(Special test)	
(1)その他の試験.....	別途協議

10) -2 分析料金

令和2年4月1日現在
一般社団法人日本海事検定協会

1. この分析料金表に揚げた料金は普通料金です。
2. 日時指定など、特にお急ぎの場合には、割増料金（規定料金の10割以内）を申し受けます。
3. 分析・試験を早朝、夜間、休日等に行うとき、また、宿泊を要するときには必要経費を加算させて頂く場合があります。
4. 原則として、現地調査・サンプル採取・調査報告などで出張を伴う場合には、出張費として 35,000 円/半日・人および交通費・宿泊費の実費を申し受けします。
5. 分析・試験のために試料調製、前処理などを要する場合は、別途料金を申し受けます。
（例えば、粉碎、切削、研磨などの試料調製や灰化、抽出、分離などの前処理）
- 6) 分析・試験に特殊な手段を要するとき、また、高価な試薬を必要とするときは、規定料金に実費を加算することがあります。ただし、このような場合はその都度ご相談のうえ取り決めます。
- 7) 表中に記載のない分析・試験・解析・評価については、ご相談ください。
- 8) 同種の試料を多数依頼される場合には、別途相談ください。
- 9) 分析証明書は1部発行します。原則として事務手数料 3,000 円を申し受けます。ただし、事前に部数をご指定いただければ3部までは所定の手数料で発行いたします。
3部以上の場合は1部につき、1,000 円を申し受けます。
- 10) 原則として、分析証明書・試験報告書を英文・和文の両方で作成する場合は追加で3,000 円を申し受けます。
- 11) 再発行の場合は、再発行料として 3,000 円を申し受けます。
- 12) 消費税
 - (1) 消費税及び地方消費税の加算は、料金の総額に消費税法等に基づく税率を乗じた額とします。ただし、免税となる取引には適用しません。
 - (2) 上記により計算された額に 1 円未満の端数が生じたときは、1 円単位に四捨五入します。

1. 無機分析（一般項目）

一般項目		単価（円）	Item（英名）
1-01	一般元素	9,400～	General elements
1-02	金	15,000～	Gold (Au)
1-03	銀	15,000～	Silver (Ag)
1-04	白金	15,000～	Platinum (Pt)
1-05	セレン	15,000～	Selenium (Se)
1-06	テルル	15,000～	Tellurium (Te)
1-07	フッ素	15,000～	Fluorine (F)
1-08	水銀	15,000～	Mercury (Hg)
1-09	希土類	18,000～	Rare earths
1-10	ニオブ	18,000～	Niobium (Nb)
1-11	タンタル	18,000～	Tantalum (Ta)
1-12	ジルコニウム	18,000～	Zirconium (Zr)
1-13	ハフニウム	18,000～	Hafnium (Hf)
1-14	ホウ素	18,000～	Boron (B)
1-15	ゲルマニウム	18,000～	Germanium (Ge)
1-16	ウラン	20,000～	Uranium (U)
1-17	トリウム	20,000～	Thorium (Th)
1-18	その他特殊元素	20,000～	Special elements
1-19	定性分析	30,000～	Qualitative analysis
1-20	水分（乾燥法）	5,500～	Moisture by drying method
	ふるい分け試験		Sieve test
1-21	ふるい3枚まで	10,000	Base cost
	4枚以上1枚につき	2,500	For every additional screen
1-22	かさ密度（かさ比重）	25,000～	Bulk density, Bulk specific gravity
1-23	イオンクロマトグラフ （1成分につき）	15,000～	Ion Chromatography
1-24	X線回折	30,000～	X-ray Diffractometry
	蛍光X線分析		X-ray Fluorescence Spectrometry
1-25	定性分析（Each sample）	30,000～	Qualitative analysis
	定量分析（Each element）	9,400～	Quantitative analysis
	プラズマ発光分光分析（ICP-AE）		Plasma Emission Spectrometry
1-26	定性分析（Each sample）	30,000～	Qualitative analysis
	定量分析（Each element）	9,400～	Quantitative analysis
	X線マイクロ分析（EDS）		Energy Dispersive X-ray Micro Analysis
1-27	定性分析（半定量分析）	30,000～	Base cost
	同一試料での追加 ：1測定点につき	10,000～	For every additional visual field
	走査電子顕微鏡		Scanning Electron Microscope
1-28	観察，写真撮影1視野	25,000～	Base cost
	1視野増すごと	5,000～	For every additional visual field
	光学顕微鏡		Optical Microscope
1-29	観察，写真撮影1視野	18,000～	Base cost
	1視野増すごと	5,000～	For every additional visual field

2. 無機分析（石炭・コークス等）

石炭・コークス		単価（円）	Item（英名）
2-01	全水分	5,500	Total moisture
2-02	湿分	5,500	Adherent moisture
2-03	工業分析	—	Proximate analysis
	水分	5,500	Inherent moisture
	灰分	7,500	Ash
	揮発分	8,000	Volatile matter
	固定炭素	21,000	Fixed carbon
2-04	元素分析	—	Ultimate analysis
	灰分（注）	7,500	Ash
	炭素	13,000	Carbon
	水素	13,000	Hydrogen
	窒素	9,400	Nitrogen
	全硫黄	9,400	Total sulfur
	不燃性硫黄	18,000	Noncombustible sulfur
	酸素	75,800	Oxygen
2-05	発熱量	9,400	Calorific value
2-06	るつば膨張試験（粘着性）	9,000	Crucible Swelling-Button method
2-07	粉碎性試験	25,000	Hardgrove grindability index
2-08	流動性試験	35,000	Plastic properties-Gieseler plastometer method
2-09	灰の溶解性試験 （酸化性雰囲気）	26,000	Fusibility of Ash ……Oxidizing atmosphere
2-10	灰の溶解性試験 （還元性雰囲気）	38,000	Fusibility of Ash ……Reducing atmosphere
2-11	気孔率	40,000	Porosity
2-12	灰の組成分析 ……1成分につき	9,400～	Composition of Ash
2-13	全りん	9,400～	Total phosphorus
2-14	全塩素	15,000	Total chlorine
2-15	付着塩分	9,400	Salt adhered
2-16	灰の調整（石炭）	8,600～	Preparation of ash(Coal)
2-17	灰の調整（石油コークス）	30,000	Preparation of ash(Petroleum coks)
2-18	灰の調整（バイオ燃料）	20,000～	Preparation of ash(Biofuel)

3. ケミカル・有機工業薬品

分析項目		単価（円）	Item（英名）
3-01	密度，比重		
	浮きばかり	7,000	Hydrometer
	ピクノメータ	7,000	Pycnometer
	振動密度計	5,500	Oscillation density meter
	酒精度，アルコール度数	7,000	Alcohol degree
	ブリックス度	7,000	Brix degree
	ハーバード法	20,000	Harvard method
	かさ密度	20,000	Bulk density
	密度補正係数	25,000	Density conversion factor
	容量補正係数	25,000	Volume conversion factor
	蒸気密度	30,000	Vapor density
3-02	色	—	Color
	Pt-Co 色	6,000	Platinum - cobalt scale (Pt-Co)

分析項目		単価 (円)	Item (英名)
	ASTM 色	6,000	ASTM color scale
	Saybolt 色	6,000	Saybolt color scale
	Gardner 色	8,000	Gardner color scale
	加熱色	10,000	Color after heating
3-03	水分	—	Water, Moisture
	KF 法	7,000	Karl Fischer titration
	加熱乾燥法	9,000	Drying method
	蒸留法	9,000	Distillation method
	加熱気化-KF 法	9,000	Heat-evaporation method
3-04	塩分	—	Chloride
	塩分 (無機塩素, 比濁法, 導電率法)	15,000	Inorganic chloride
	原油滴定法	20,000	Salt by potentiometric titration
	全塩素分 (微量電量滴定法)	15,000	Total chloride
	有機塩素 (ソジウムビフェニル法)	25,000	Organic chloride
	電位差沈澱滴定法 (硝酸銀滴定法)	15,000	Potentiometry
	イオンクロマト	15,000	Ion chromatography
	イオン電極	10,000	Ion electrode
3-05	蒸留試験	—	Distillation
	常圧蒸留	8,000	Atmospheric distillation
	水蒸気蒸留	15,000	Steam distillation
	減圧蒸留	28,000	Vacuum distillation
	G C 法 (～538℃)	30,000	Distillation by GC-ASTMD2887
	G C 法-原油 (～720℃)	50,000	Distillation by GC-ASTMD7169
3-06	酸価・アルカリ価・中和価	8,000	Acidity, Alkalinity, Neutrality
	電位差滴定法	10,000	Potentiometry
	加熱後の酸価 (指示薬滴定法)	12,000	Acidity after heating
3-07	硫黄分	—	Sulfur
	比濁法	10,000	Turbidmetry
	沈澱重量法	12,000	Precipitation gravimetry
	微量電量法	10,000	Coulometric
	蛍光紫外法	10,000	Ultraviolet fluorescence method
	ボンベ法	35,000	Bomb method
	硫化水素	15,000	Hydrosulfide
	亜硫酸定性	10,000	Sodium sulfurous
3-08	ガスクロマトグラフ分析		Gas chromatography
	ガスクロマトグラフィー	9,400	FID, TCD, ECD, FPD, NPD, SCD
	ガスクロ質量分析 (GC-MS)	55,000	Gas chromatography-Mass spectrometry
	熱分解法 GC-MS	70,000	Pyrolysis GC-MS
	固相抽出-GC-MS	80,000	GC-MS (Solid-phase extraction)
	GC/GC-TOF/MS	100,000	GC/GC-TOF/MS
3-09	純度	9,400～	Purity
3-10	水溶性	7,000	Water solubility, Water miscibility
3-11	不揮発分	7,000	Non-volatile matter
3-12	臭い	7,000	Odor
3-13	過マンガン酸カリウム試験	7,000	Permanganate test
3-14	硫酸着色試験	10,000	Acid wash color

分析項目		単価 (円)	Item (英名)
3-15	灰分	7,000	Ash
3-16	インヒビター	10,000	Inhibitor
3-17	ポリマー	10,000	Polymer
3-18	pH	4,000	pH
3-19	電気伝導度	8,000	Electric conductivity
3-20	不ケン価物	20,000	Non-saponificated matter
3-21	沸点 (平衡還流法)	12,000	Boiling point
3-22	融点 (試験管法)	15,000	Melting point (Testing tube method)
3-23	融点 (熱分析法)	20,000	Melting point (Thermal analysis)
3-24	ヨウ素価	12,000	Iodine number
3-25	臭素価・臭素指数	12,000	Bromine number
3-26	溶媒不溶分 (ろ過法)	10,000	Suspended matter (Filtration method)
3-27	UV 吸収, 光学密度	10,000	Ultraviolet absorption
3-28	カルボニル価	15,000	Carbonyl value
3-29	エステル価	25,000	Ester value
3-30	ケン化価	20,000	Saponification value
3-31	水酸基価	30,000～	Hydroxyl value
3-32	アセチル価	30,000～	Acetyl value
3-33	ヨードホルム生成物質	10,000	Aldehyde, Ketone
3-34	アンモニア	10,000	Ammonia
3-35	過氧化物	10,000	Peroxide
3-36	屈折率	5,000	Refractive Index
3-37	沈殿物・浮遊物 (フィルターろ過法)	10,000	Suspended matter (Filtration method)
3-38	アニリン点, 混合アニリン点	10,000～	Aniline point, Mixed aniline point
3-39	酸化安定度 (ボンベ法)	12,000	Oxidation stability
3-40	凝固点	10,000	Freezing point
3-41	発火点	30,000～	Ignition point
3-42	混濁度	7,000	Turbidity
3-43	金属	10,000～	Metals
3-44	ドクターテスト	15,000	Doctor test
3-45	ヒ素分析 (グッツァイト法)	15,000	Arsenic analysis
3-46	水銀 (水銀メータ)	15,000	Mercury analyzer
3-47	界面活性剤 (定性, 定量)	15,000	Surfactant
3-48	ガソリン混合試験	7,000	Miscibility with gasoline
3-49	界面張力	15,000	Surface tension
3-50	紫外線照射機	7,000	Ultraviolet irradiation
3-51	ガス検出		Gas detection
	ガス検知管 (成分毎)	10,000	Gas detecting tube
	ガス検知メータ (成分毎)	10,000	Gas detector
	異臭分析 (定性定量分析)	70,000	Foreign odor (GC-MS)
3-52	液クロ分析		
	LC カラムクロマト	50,000	Column chromatography
	LC イオン交換カラムクロマト	15,000	Ion-exchange chromatography
3-53	高速液体クロマトグラフィー	—	High performance liquid chromatography
	高速液クロ (HPLC)	20,000	HPLC
	サイズ排除クロマトグラフィー	30,000	GPC, GFC

分析項目		単価 (円)	Item (英名)
	分子量分布測定	70,000	Molecular weight distribution
3-54	イオンクロマトグラフィー	15,000	Ion chromatography
3-55	窒素	—	Nitrogen
	ケルダール法	15,000	Kjeldahl method
	揮発性塩基性窒素	10,000	Volatile base nitrogen
	化学発光法	10,000	Chemiluminescence
3-56	発火点	30,000～	Ignition point
3-57	引火点	—	Flash point
	タグ密閉式	6,000～	TCC (Tag closed cup)
	タグ開放式	6,000～	TOC (Tag open cup)
	クリーブランド開放式	6,000～	COC (Cleveland open cup)
	ペンスキーマルテンス密閉式	6,000～	Pensky-Martens closed cup
	セタ密閉式	8,000～	SCC (Seta closed cup)
	セタ開放式	8,000～	SOC (Seta open cup)
	燃焼点	6,000～	Burning point, Fire point
3-58	自動滴定装置	—	Auto titration
	分極滴定	10,000	Polarization titration
	沈澱滴定	10,000	Precipitation titration
	電気滴定	10,000	Electrometric titration
	電位差滴定	10,000	Potentiometric titration
	酸化還元滴定	10,000	Oxidation-reduction titration
3-59	赤外線吸収スペクトル分析	—	Infrared absorption spectrometry
	ATR 法	20,000	ATR method
	熱分解法	25,000	Pyrolysis IR
3-60	原子吸光光度計	—	Atomic absorption spectrometry
	フレイム	10,000	Flame method
	ファーネス	10,000	Furnace AAS (flame-less)
	還元気化法	12,000	Reduction volatilization method
	水素化法	12,000	Hydrogenation method
	水銀 (金アマルガム法)	30,000	Mercury (Gold amalgam method)
3-61	発光分光光度計 (ICP)	—	ICP spectrometry
	元素毎	10,000	Each element
	多元素同時分析	35,000	Simultaneous analysis
3-62	電子顕微鏡		Electron microscope
	走査型電子顕微鏡 (SEM)	25,000	Scanning electron microscope
	X線マイクロ分析 (EDX)	25,000	Energy dispersive X-ray micro analyzer
3-63	光学顕微鏡	—	Optical microscope
	実体顕微鏡	7,000～	Stereomicroscope
	透過モード	15,000～	Transmission method
	落射モード	15,000～	Incident method (Dark/Bright field)
	位相差モード	15,000～	Phase contrast microscope
	微分干渉 (ノマルスキー式)	15,000～	Differential interference contrast microscope
	偏光	15,000～	Polarization microscope
	共焦点顕微鏡	30,000～	Confocal microscope
3-64	熱分析	—	Thermal analysis

分析項目		単価（円）	Item（英名）
	熱重量分析（TG）	25,000～	Thermo-gravimetric analysis
	示差熱量分析（DTA）	25,000～	Differential thermal analysis
	示差走査熱量分析（DSC）	25,000～	Differential scanning calorimeter
3-65	粘度	—	Viscosity
	動粘度	7,000	Kinematic viscosity
	絶対粘度	12,500	Dynamic viscosity
	回転粘度計	15,000	Rotational viscometer
	振動粘度計	9,000	Oscillation viscometer
	粘度指数	19,000	Viscosity index

4. 石油分析（揮発油品確法に基づく分析）

揮発油（ガソリン）		試料量 mL	単価（円）	強制項目	表示項目
4-1-01	鉛	50	13,500	○	○
4-1-02	硫黄分	20	9,400	○	○
4-1-03	MTBE	10	9,000	○	○
4-1-04	ベンゼン	10	9,000	○	○
4-1-05	灯油混入	10	9,000	○	○
4-1-06	メタノール	10	9,000	○	○
4-1-07	エタノール	10	8,000	○	○
4-1-08	酸素量	10	8,000	○	○
4-1-09	実在ガム	100	9,000	○	○
4-1-10	色	50	2,200	○	○
4-1-11	オクタン価	1200	30,000	—	○
4-1-12	密度	20	3,500	—	○
4-1-13	蒸留性状	150	7,000	—	○
4-1-14	銅板腐食	50	5,500	—	○
4-1-15	蒸気圧	100	11,000	—	○
4-1-16	酸化安定度	100	15,000	—	○
合計（円）		1,900	158,100	86,100	158,100

灯油		試料量 mL	単価（円）	強制項目	表示項目
4-2-01	硫黄分	20	9,400	○	○
4-2-02	引火点	100	4,500	○	○
4-2-03	色（セーボルト色）	50	4,000	○	○
4-2-04	蒸留性状	150	7,000	—	○
4-2-05	煙点	50	10,000	—	○
4-2-06	銅板腐食	100	5,500	—	○
合計（円）		470	40,400	17,900	40,400

軽油		試料量 mL	単価（円）	強制項目	表示項目
4-3-01	硫黄分	20	9,400	○	○
4-3-02	セタン指数	150	3,500	○	○
4-3-03	蒸留性状	150	7,000	○	○
4-3-04	脂肪酸メチルエステル、トリグリセリド	10	31,000	○	○
4-3-05	引火点（ペンスキーマルテンス法）	150	4,500	—	○

4-3-06	流動点	50	6,000	—	○
4-3-07	目詰まり点	50	12,500	—	○
4-3-08	10%残留炭素	200	12,500	—	○
4-3-09	動粘度	50	5,500	—	○
合計 (円)		830	91,900	50,900	91,900

BDF 混合軽油		試料量 mL	単価 (円)	強制項目	表示項目
4-4-01	硫黄分	20	9,400	○	○
4-4-02	セタン指数	150	3,500	○	○
4-4-03	蒸留性状 (90%留出温度)	150	7,000	○	○
4-4-04	脂肪酸メチルエステル、トリグリセリド	10	31,000	○	○
4-4-05	メタノール	10	32,500	○	○
4-4-06	酸価	50	6,500	○	○
4-4-07	ギ酸、酢酸及びプロピオン酸	10	22,000	○	○
4-4-08	酸価の増加	100	40,000	○	○
4-4-09	引火点 (PMCC 法)	150	4,500	—	○
4-4-10	流動点	50	6,000	—	○
4-4-11	目詰まり点	50	12,500	—	○
4-4-12	10%残留炭素	200	12,500	—	○
4-4-13	動粘度	50	5,500	—	○
合計 (円)		1,000	192,900	151,900	192,900

重油		試料量 mL	単価 (円)	強制項目	表示項目
4-5-01	硫黄分	10	9,400	○	—
4-5-02	反応 (無機酸)	100	3,500	○	—
合計 (円)		110	12,900	12,900	—

5. 石油分析 (ISO 8217、船用燃料油 F0/MD0)

重油 (ISO8217:2010)		試料量 mL	単価 (円)	Item (英名)
			RMA10 ~ RMK700	
5-1-01	密度 (振動式密度計法)	10	5,500	Density
5-1-02	動粘度 @50℃	50	7,000	Kinematic viscosity
5-1-03	CCAI	—	1,000	CCAI
5-1-04	硫黄分 (励起法)	20	10,000	Sulfur
5-1-05	引火点 (PM)	150	6,000	Flash point (PM)
5-1-06	硫化水素	100	25,000	Hydrogen sulfide
5-1-07	酸価 (電位差法)	100	8,000	Potentiometric titration
5-1-08	潜在トータルセジメント	30	15,000	Total sediment (Potential)
5-1-09	残留炭素分 (マイクロ法)	10	6,000	Micro carbon residue
5-1-10	流動点	100	7,000	Pour point
5-1-11	水分 (蒸留法)	100	9,000	Water by distillation
5-1-12	灰分	10	6,000	Ash
5-1-13	バナジウム	30	10,000	Vanadium (V)
5-1-14	ナトリウム	30	10,000	Sodium (Na)
5-1-15	アルミニウムおよびケイ素	30	23,500	Aluminium plus silicon
5-1-16	カルシウム	30	10,000	Calcium (Ca)
5-1-17	亜鉛	30	10,000	Zinc (Zn)

5-1-18	リン	30	10,000	Phosphorus (P)
合計 (円)		—	179,000	—

ディーゼル燃料油 MGO, MDO (ISO8217:2012)		試料量 mL	単価 (円)				Item (英名)
			DMX	DMA DFA	DMZ DFZ	DMB DFB	
5-2-01	動粘度 @40℃	50	7,000	7,000	7,000	7,000	Kinematic viscosity
5-2-02	密度 (振動式密度計法)	10	—	5,500	5,500	5,500	Density
5-2-03	セタン指数	110	14,500	14,500	14,500	—	Cetane index
5-2-04	硫黄分 (励起法)	20	10,000	10,000	10,000	10,000	Sulfur (S)
5-2-05	引火点 (PM)	150	6,000	6,000	6,000	6,000	Flash point (PM)
5-2-06	硫化水素	100	25,000	25,000	25,000	25,000	Hydrogen sulfide
5-2-07	酸価	100	8,000	8,000	8,000	8,000	Acid number
5-2-08	実在トータルセジメン ト	15	—	—	—	10,000	Total sediment (Potential)
5-2-09	酸化安定度	400	40,000	40,000	40,000	40,000	Oxidation stability
5-2-10	脂肪酸メチルエステル	10	—	30,000	30,000	30,000	Fatty acid methyl ester
5-2-11	10%残油の残留炭素分	10	12,500	12,500	—	—	10% carbon residue
5-2-12	残留炭素分 (ミクロ法)	5	—	—	6,000	6,000	Micro carbon residue
5-2-13	曇り点	50	7,000	—	—	—	Cloud point
5-2-14	流動点	100	—	7,000	7,000	7,000	Pour point
5-2-15	外観	500	3,000	3,000	—	—	Appearance
5-2-16	灰分	10	—	—	7,000	7,000	Ash
5-2-17	潤滑性 (HFRR)	10	40,000	40,000	40,000	40,000	Lubricity (HFRR)
合計 (円)		—	173,000	208,500	206,000	201,500	—

6. 石油分析 (軽油等)

軽油		試料量 mL	単価 (円)	Gas oil	対応規格			
					JIS	ASTM	EN/ISO	IP
6-01	密度 (振動式密度計)	5	5,500	Density by Oscillation density meter	K2249	D 4052 D 5002	ISO12185	365
6-02	密度 (ふひょう法)	500	7,000	Density by hydrometer	K2249	D 1298	ISO3675	160
6-03	API 度 @60 ° F (計算のみ)	5	1,000	API gravity @60 ° F	K2249	D 1250	—	—
6-04	外観	1,000	3,000～	Appearance	—	D 4176-1	—	—
6-05	動粘度	50	7,000	Kinematic viscosity	K2283	D445	ISO3104	—
6-06	外観 (ヘイズレイテ ィング)	1,000	3,000～	Appearance (Haze rating)	—	D 4176-2	—	—
6-07	色 (ASTM)	50	4,000	Color	K2580	D 1500 D 6045	ISO2049	196
6-08	セタン価	4,000	60,000	Cetane number	K2280	D 613	ISO5165	41
6-09	セタン指数 (計算の み)	200	1,000	Cetane Index (4 Variable Equation)	K2280	D 4737	ISO4264	380
6-10	セタン指数 (測定込 み)	1,000	14,500	Cetane Index (including measurement of properties)	K2280	D 976	ISO4264	—

軽油		試料量 mL	単価 (円)	Gas oil	対応規格			
					JIS	ASTM	EN/ISO	IP
6-11	ディーゼル指数	20	16,500	Diesel index	—	—	—	—
6-12	蒸留性状（常圧）	100	8,000	Distillation	K2254	D 86	ISO3405	123
6-13	蒸留性状（ガスクロ法）	10	25,000	Boiling range distribution by chromatography	K2254（参考）	D 2887	ISO3924	406
6-14	引火点（PM）	250	6,000	Flash-Point by PM Closed Cup Tester	K2265-3	D 93	ISO2719	34
6-15	硫黄分（酸価分解・紫外蛍光法）	5	10,000	Sulfur by Ultraviolet Fluorescencel	K2541-6	D 5453	ISO20846	490
6-16	硫黄分（微量電量滴定式酸化法）	5	10,000	Sulfur by Oxidative Microcoulometry	2541-2	D3120	ISO/DIS 16591	373
6-17	硫黄分（励起法）	20	10,000	Sulfur by EDX	K2541-4	D4294	ISO8754	336
6-18	曇り点	45	7,000	Cloud point	K2269	D2500	ISO3015 EN23015	219
6-19	目詰まり点（CFPP）	50	13,000	Cold filter plugging point	K2288	D6371	EN116	309
6-20	流動点	100	7,000	Pour point	K2269	D97 D5950	ISO3016	15
6-21	10%残留炭素分（コンラドソン法）	200	13,000	Conradoson carbon residue on 10% distillation residue	K2270	D189	ISO6615	13
6-22	10%残留炭素分（マイクロ法）	200	13,000	Micro carbon residue on 10% distillation residue	K2270	D4530	ISO10370	398
6-23	10%残留炭素分（ラムスボトム法）	200	19,000	Ramsbottom carbon residue on 10% distillation residue	—	D524	—	14
6-24	灰分	100	6,000	Ash	K2272	D482	ISO6245	4
6-25	芳香族分および多環芳香族分（HPLC法）	20	30,000	Aromatic hydrocarbons and PAH[(and Polyaromatic hydrocarbons)	—	D6591	EN12916	391
6-26	芳香族分および多環芳香族分（超臨界クロマト法）	—	50,000	Aromatic hydrocarbons (and Polyaromatic hydrocarbons)	—	D5186	—	—
6-27	炭化水素タイプ分析（HPLC法）	50	30,000	Aromatics	JPI-5S-49	—	—	—
6-28	炭化水素タイプ分析（HPLC法） 密度、動粘度込み	50	42,500	Aromatics	JPI-5S-49	—	—	—
6-29	導電率	300	8,000	Electric conductivity	K2276	D2624	ISO6297	274
6-30	銅板腐食試験	50	6,000	Copper corrosion	K2513	D130	ISO2160	154
6-31	潤滑性（HFRR）	50	40,000	Lubricity HFRR	JIP-5S-50	D6079	EN12156-1	450
6-32	強酸価（指示薬法）	100	10,000	Strong acid number (Color indicator)	K2501	D974	ISO6618	136
6-33	酸価（電位差滴定法）	40	8,000	Acid number (Electric titration)	K 2501	D664	ISO6619	177
6-34	酸価（指示薬法）	100	8,000	Acid number (Color indicator titration)	K2501	D974	ISO6618	139
6-35	全塩素	10	15,000	Total chlorine	—	D5808	—	—
6-36	窒素分（化学発光法）	10	10,000	Nitrogen	K2609	D4629	—	—

軽油		試料量 mL	単価 (円)	Gas oil	対応規格			
					JIS	ASTM	EN/ISO	IP
6-37	酸化安定度	400	40,000	Oxidation Stability	-	D2274	EN ISO 12205	388
6-38	High temp. stability (90 minute @150℃)	500	25,000	High temp. stability (90 minute @150℃)	-	D6468	-	-
6-39	きょう雑物	1,000	10,000	Particulate matter	-	D6217	ISO15167 EN12662	440
6-40	セジメント (抽出 セジメント)	20	20,000	Sediment by extraction	-	D473	ISO3735	53
6-41	セジメント (ろ過法)	100	9,000	sediment by menblene filtration	-	D4807	-	-
6-42	水泥分	100	9,000	Water and sediment	K2601	D2709	ISO3734	-
6-43	水分(KF 式, 電量滴 定法)	20	7,000	Water by coulometric titration	K2275	D6304	ISO12937	438
6-44	水分(KF 式, 容量滴 定法)	20	7,000	Water by volumetric Karl-Fisher titration	K2275	D1744	ISO6296	439
6-45	水分(蒸留法)	100	9,000	Water by distillation	K2275	D95 D4006	ISO3733	74
6-46	脂肪酸メチルエステ ル (FAME)	100	30,000	FAME content	-	-	EN14078	-
6-47	Filter blocking tendency (FBT)	350	30,000	Filter blocking tendency	-	D2068	-	387
6-48	総発熱量	50	10,000	Gross Caloric Value	K2279	D4868	ISO15911	355
6-49	真発熱量 (計算の み)	50	1,000	Net Caloric Value (calculation)	K2279	D4529 D4868	ISO3648	381
6-50	微生物試験	50	30,000	Microbial Count	-	-	-	385
6-51	硫化水素	50	25,000	Hydrogen sulfide	-	-	-	570

7. 石油分析 (ジェット燃料油・成分分析・潤滑油・ピッチ)

JET 燃料 (DEFSTAN 91-91) Issue 7		試料量 mL	単価 (円)	JET fuel oil (DEFSTAN)
7-1-01	外観	50	3,000	Visual appearance
7-1-02	色	100	6,000	Color
7-1-03	きょう雑物 (重量法)	4,000	10,000	Particulate contamination
7-1-04	きょう雑物 (粒度分布)	400	28,000	Particulate count
7-1-05	酸価	20	8,000	Total acidity
7-1-06	芳香族 (蛍光指示薬法)	10	30,000	Aromatics
7-1-07	全芳香族 (HPLC 法)	10	30,000	Total aromatics
7-1-08	硫黄分	10	10,000	Sulfur, total
7-1-09	メルカプタン硫黄分	20	10,000	Sulfur, Mercaptan
7-1-10	ドクターテスト	10	10,000	Doctor Test
7-1-11	蒸留性状	100	8,000	Distillation
7-1-12	引火点	110	6,000	Flash point
7-1-13	密度 @15℃	5	5,500	Density at 15 ° C
7-1-14	析出点	50	10,000	Freezing point
7-1-15	動粘度 @-20℃	50	11,000	Viscosity at minus 20 ° C
7-1-16	煙点	20	10,000	Smoke point
7-1-17	ナフタレン	10	10,000	Naphthalene
7-1-18	発熱量 (計算のみ)	0	1,000	Specific energy (Calculation)
7-1-19	銅板腐食 @50℃, 3h	50	6,000	Copper strip@50℃, 3h

7-1-20	熱安定性 (JFTOT)	700	52,000	Thermal stability (JFTOT)
7-1-21	実在ガム (空気法)	50	9,000	Existent gum (Air)
7-1-22	実在ガム (水蒸気法)	50	20,000	Existent gum (Steam)
7-1-23	水分離指数 (MSEP)	50	25,000	Microseparometer (MSEP)
7-1-24	導電率	300	8,000	Electrical conductivity
7-1-25	脂肪酸メチルエステル	10	68,000	Fatty acid methyl ester (FAME)

成分分析		試料量 mL	単価 (円)	Petroleum component analysis
7-2-01	FIA 分析	50	50,000	FIA analysis
7-2-02	PONA 分析	5	50,000	PONA analysis
7-2-03	PIONA 分析	5	50,000	PIONA analysis
7-2-04	SARA 分析 (TLC-FID)	10	55,000	SARA analysis (TLC-FID)
7-2-05	SARA 分析 (カラムクロマト法)	10	50,000	SARA analysis (Column chromatography)
7-2-06	アスファルテン	10	14,000	Asphaltene
7-2-07	レジン	0	50,000	Resin
7-2-08	ワックス	5	30,000	Wax
7-2-09	トータルセジメント (実在)	50	10,000	Total sediment (existent)
7-2-10	トータルセジメント (潜在)	50	15,000	Total sediment (potential)
7-2-11	トータルセジメント (TSA)	50	15,000	Total sediment (accelerated)
7-2-12	芳香族分 (タイプ分析 JPI 法) 密度、動粘度別	30	30,000	Aromatics JPI method (HPLC) *Excluding measurement of density and viscosity
	芳香族分 (タイプ分析 JPI 法) 密度、動粘度込み	300	42,500	Aromatics JPI method (HPLC) *Including measurement of density and viscosity
7-2-13	芳香族分 (軽油, HPLC 法)	30	30,000	Aromatics (HPLC) of Gas oil
7-2-14	芳香族分 (航空燃料油, HPLC 法)	30	30,000	Aromatics (HPLC) of Jet fuel oil
7-2-15	芳香族分 (超臨界クロマト法)	300	50,000	Aromatics by Supercritical Fluid Chromatography
7-2-16	潤滑油中の石油分 (税関分析法)	300	60,000	Petroleum content in lubrication oil
7-2-17	アニリン点	20	10,000	Aniline point
7-2-18	環分析 (n-d-M 法)	200	30,000	Ring analysis (n-d-M method)
7-2-19	有機塩素 (原油)	1,000	50,000	Organic chloride in crude oil
7-2-20	重金属 (鉛)	100	25,000	Heavy metal (Lead)
7-2-21	重金属 (ヒ素)	100	25,000	Heavy metal (Arsenic)
7-2-22	ガスクロ蒸留 (原油)	50	50,000	Simulated distillation by GC (Crude oil)
7-2-23	ガソリン中の含酸素成分分析	5	60,000	ASTM D4815 (GC method)
7-2-24	ガソリン中のベンゼン分析	5	60,000	ASTM D3606 (GC method)
7-2-25	ガソリン中の芳香族分析	5	80,000	ASTM D5580 (GC method)
7-2-26	ナフサ中の微量含酸素成分分析	10	250,000	ASTM D7423 (GC method)

潤滑油分析		試料量 mL	単価 (円)	Grease (Grade 1)
7-3-01	酸価	40	8,000	Acid number
7-3-02	塩基価	40	8,000	Base number
7-3-03	引火点 (COC 法)	160	6,000	Flash point
7-3-04	軽油希釈率	50	15,000	Gas Oil Diluent in Engine Oils
7-3-05	ガソリン希釈率	10	15,000	Gasoline Diluent in Engine Oils

7-3-06	水分 (KF 気化法)	20	9,000	Water content (water vaporizer method)
7-3-07	ペンタン不溶解分 (A 法)	50	8,000	Pentane insolubles (Procedure A)
7-3-08	凝集ペンタン不溶解分 (B 法)	50	8,000	Coagulated Pentane insolubles (Procedure B)
7-3-09	トルエン不溶解分	50	8,000	Toluene insolubles
7-3-10	動粘度@40℃	40	7,000	Kinematic viscosity 40℃
7-3-11	動粘度@100℃	50	11,000	Kinematic viscosity 100℃
7-3-12	粘度指数 (粘度測定 2 点含む)	80	19,000	Viscosity index
7-3-13	汚染度 (質量法)	100	10,000	Contaminants by gravimetric method
7-3-14	ISO コード	100	12,000	ISO code
7-3-15	NAS 等級	100	12,000	NAS Certification

アスファルト・ピッチ・クレオソート油		試料量 g	単価 (円)	Item (英名)
7-4-01	軟化点 (環球式)	200	15,000	Softening point
7-4-02	引火点	200	9,000	Flash point
7-4-03	密度 @15℃	100	20,000	Density at 15 °C
7-4-04	トルエン不溶分	50	10,000	Toluene insolubles
7-4-05	キノリン不溶分	50	10,000	Quinoline insolubles
7-4-06	蒸留試験	300	14,000	Distillation
7-4-07	ワックス	300	30,000	Wax content
7-4-08	固定炭素	50	20,000	Fixed carbon
7-4-09	コークス残分	50	25,000	Cokes residue

8. 異物・付着物・トラブル・原因調査

付着物		試料量 mL	単価 (円)	Item (英名)
8-01	光学顕微鏡観察	1	7,000～30,000	Optical Microscope
8-02	赤外線吸収スペクトル分析	1	20,000	Infrared absorbance spectrometry
8-03	走査型電子顕微鏡-EDX 分析	1	25,000	SEM-EDX analysis
8-04	熱分析 (TG-DTA, DSC)	1	25,000～	Thermal analysis
8-05	X線回折	2	25,000	X-ray Diffraction
8-06	ICP 分析 (金属分析等)	20	25,000	ICP analysis
8-07	溶解性試験	10	20,000	Solubility test
8-08	pH, 酸性度・アルカリ性度	20	10,000	pH, Acid and alkali
8-09	ガスクロマトグラフ分析	5	15,000～20,000	Gas chromatography
8-11	ガスクロマトグラフィー質量分析	5	55,000	Gas chromatography - Mass spectrometry
8-12	高速液体クロマトグラフィー	5	25,000	High performance chromatography
8-13	異臭分析	10	70,000～	Foreign odor analysis
8-14	可視紫外線吸収スペクトル分析	10	10,000	Spectrophotometry
8-15	蛍光スペクトル分析	10	15,000	Fluorescence spectrometry
8-16	前処理各種	10	10,000～	Pretreatment
8-17	諸経費 (データ解析・報告書作成等)	0	分析費用の 30%	Overhead costs
合計			-	平均的な費用 (60,000～120,000 円)

9. 軽油混入成分（軽油引き取り税）

軽油混入成分		試料量 mL	単価（円）	Item（英名）
9-01	クマリン含有量	50	20,000	Optical Microscope
9-02	赤外線吸収スペクトル分析	1	15,000	Infrared absorbance spectrometry
9-03	蒸留試験	100	7,000	Distillation
9-04	密度	20	3,500	Density
9-05	外観・色調	—	2,200	Appearance, Color
9-06	硫黄分	5	9,400	Sulfur
9-07	灯油混入量	100	9,000	Kerosene fraction content
9-08	A重油混入量	20	25,000	Diesel oil content
9-09	サンプル写真	—	2,000	Photograph
合計（円）			88,100	—

10. グリース・脂肪酸メチルエステル（FAME）

グリース 1 種		試料量 mL	単価（円）	Item（英名）
10-1-01	混和ちょう度	500	11,000	Worked penetration
10-1-02	滴点	10	11,000	Dropping point
10-1-03	銅板腐食	50	11,000	Copper corrosion
10-1-04	灰分	10	6,000	Ash
10-1-05	水洗耐水度（38℃, 1h）	20	11,000	Water washout
10-1-06	水分	50	7,000	Water content
合計（円）			57,000	—

グリース 2 種		試料量 mL	単価（円）	Item（英名）
10-2-01	混和ちょう度	500	11,000	Worked penetration
10-2-02	滴点	10	11,000	Dropping point
10-2-03	銅板腐食	50	11,000	Copper corrosion
10-2-04	蒸発量	40	26,000	Evaporation
10-2-05	水洗耐水度（38℃ 1 時間）	20	11,000	Water washout
10-2-06	水分	50	7,000	Water content
合計（円）			77,000	—

脂肪酸メチルエステル（FAME）		試料量 mL	単価（円）	日本工業規格 JIS K2390	欧州規格 EN 14214
10-01	エステル分	5	15,000	EN 14103	EN 14103
10-02	密度@15℃	10	5,500	JIS K 2249	EN ISO 12185
10-03	動粘度@40℃	50	7,000	JIS K 2283	EN ISO 3675
10-04	引火点	50	6,000	JIS K2265	prEN ISO 3679
10-05	硫黄分	150	10,000	JIS K 2541-6	prEN ISO 20846
10-06	10%残油の残留炭素分	220	33,500	JIS K 2270	EN ISO 10370
10-07	セタン価	30,000	60,000	JIS K 2280	EN ISO 5165
10-08	硫酸灰分	80	10,000	JIS K 2272	EN ISO 3675
10-09	水分	100	7,000	JIS K2275	ISO 3987
10-10	固形不純物	500	10,000	EN 12662	EN 12662
10-11	銅板腐食試験@50℃, 3h	50	6,000	JIS K 2513	EN ISO 2160
10-12	酸化安定性	10	20,000	当事者間の合意	EN 14112
10-13	酸価	50	8,000	JIS K 2501	ISO 14111
10-14	ヨウ素価	10	12,000	JIS K 0070	ISO 14105

10-15	リノレン酸メチル	5	15,000～ (注1)	EN 14103	EN 14103
10-16	メタノール	15	15,000	EN 14110	EN 14110
10-17	モノグリセライド，ジグリセ ラ イド，トリグリセライ ド，遊離 グリセリン，全グ リセリン	5	25,000～	EN 14105	EN 14105
10-18	金属 (Na+K)	10	20,000	EN 14108	EN 14108
10-19	金属 (Ca+Mg)	10	20,000	EN 14538	EN 14538
10-20	りん	5	10,000	EN 14107	EN 14107
10-21	低温流動性 (注2)	50	22,500	当事者間の合意	—

注1) エステル分を測定する場合は，リノレン酸メチルの費用はかかりません。
 注2) 低温流動性は，当事者間の合意で実施します。一例として，試料を使用してB 5 軽油を調整後に流動点
 および目詰まり点 (CFPP) を実施する場合の料金を記載します。

1 1. 消防法危険性評価

第4 類関連 (引火性液体)		試料量 (mL)	単価 (円)	備考
11-01	液状確認 (1 点)	100	7,000	
11-02	引火点 (タグ密閉法)	200	30,000	
11-03	引火点 (セタ密閉法)	50	30,000	
11-04	引火点 (クリーブランド開放法)	300	30,000	
11-05	動粘度	500	13,000	引火点と同温度で測定
11-06	燃焼点	200	30,000	
11-07	可燃性液体量	100	45,000	成分組成が既知の場合は省略可
11-08	沸点	200	18,000	
11-09	発火点	50	60,000	
11-10	水溶性	100	7,000	
第2 類関連 (引火性固体)		試料量 (g)	単価 (円)	備考
11-11	引火点 (セタ密閉法)	50	30,000	
11-12	小ガス炎着火試験	100	18,000	

指定可燃物関連 (可燃性液体，可燃性固体)		試料量 (mL, g)	単価 (円)	備考
13-13	引火点 (セタ密閉法)	50	30,000	
13-14	融点	50	18,000	
13-15	発熱量	50	60,000	

予想類別料金例

以下の料金は，試料の成分組成が既知であり，且つ燃焼点および可燃性が省略できる場合についての例です。

予想類別	液状確認		引火点 タグ	引火点 セタ	引火点 クリー ブラン ド	動粘度	沸点	発火点	水溶性	発熱量	融点	合計 (円)
	20℃	40℃										
	7,000	7,000										
第一石油類 特殊引火物	○		○				○		○			62,000
第一石油類	○		○					○	○			104,000
第二石油類	○		○			○		○	○			117,000
第三石油類 特殊引火物	○		○	○		○		○	○			147,000

第三石油類 第四石油類 特殊引火物 指定可燃物	○		○		○				○			74,000
	○		○		○			○	○			134,000
指定可燃物	○		○		○							67,000
	○	○		○								42,000
	○	○		○						○		59,000
	○	○		○						○	○	77,000

12. 油脂および油脂原料ほか

分析項目		単価 (円)	Item (英名)
12-01	油分	7,000	Oil content
12-02	脂肪 (粗脂肪)	7,000	Crude fat
12-03	水分	—	Moisture
12-04	カールフィッシャー法	7,000	Karl Fischer titration
12-05	加熱乾燥法	7,000	Drying method
12-06	糖分	—	Sugar
	全糖分	8,000	Total sugar
	転化糖	8,000	Invert sugar
	還元糖分	8,000	Reducing sugar
	糖度	7,000	Polarization
	デンプン	9,000	Starch
12-07	繊維 (粗繊維)	9,000	Crude fiber
12-08	窒素化合物	—	Nitrogen component
	タンパク質 (粗タンパク質)	6,000	Crude protein
	窒素	6,000	Nitrogen
	アンモニア態窒素	7,000	Ammonia nitrogen
	アンモニア	10,000	Ammonia
	尿素	10,000	Urea
	ホルマリン	10,000	Formalin
12-09	可溶性無窒素物＝水分＋粗タンパク質 ＋粗脂肪＋粗繊維＋粗灰分	25,000	Nitrogen free extract
12-10	灰分	6,000	Ash
12-11	塩分	10,000	Chloride
12-12	酸価	8,000	Acidity, Alkalinity, Neutrality
12-13	水溶性酸価	9,000	Water soluble acids
12-14	遊離脂肪酸	10,000	Free fatty acids of extracted oil
12-15	脂肪酸組成	35,000	Fatty acid component
12-16	引火点	6,000	Flash point
12-17	燃焼点	6,000	Burning point, Fire point
12-18	凝固点	10,000	Freezing point
12-19	屈折率	5,000	Refractive Index
12-20	動粘度	7,000	Kinematic viscosity
12-21	エステル価	25,000	Ester value
12-22	ケン化価	25,000	Saponification value
12-23	不ケン価物	20,000	Non-saponificated matter
12-24	ヨウ素価	12,000	Iodine number
12-25	臭素価・臭素指数	12,000	Bromine number
12-26	水酸基価・アセチル価	30,000～	Hydroxyl value
12-27	過酸化物	10,000	Peroxide
12-28	ふるい分け試験 ふるい3枚まで	10,000	Sieve test Base cost

	4 枚以上 1 枚につき	3,000	For every additional screen
12-29	色	—	Color
	ガードナー色	6,000	Gardner color scale
	ロビボンド色	10,000	Lovibond color
12-30	金属	—	Metal
	ヒ素	15,000～	Arsenic
	水銀	15,000～	Mercury
	リン	10,000～	Phosphorous
	カリウム	10,000～	Potassium
	ナトリウム	10,000～	Sodium
	カルシウム	10,000～	Calcium